
きら
青の煌めきあおもり障スポ

2026

翔ける未来へ縄文の風に乗って
第25回全国障害者スポーツ大会



水泳競技 競技役員必携



期 間 令和8年10月22日(木)～25日(日)

会 場 マエダアリーナ50mプール(短水路仕様で開催)



一般社団法人青森県水泳連盟



目 次

競技日程	1
諸連絡	2
競技役員名簿	6
競技別実施要領	7
役割分担の考え方	12
競技役員の業務心得	13
係別業務内容	14
公式練習およびウォームアップレース・式典について . . .	30
各種様式の流れ	33
競技記録配布系統図	36
競技会場図	37
メダル準備集計表	40
競技プログラムリスト	41
競技用車いす貸出・介助ビブス申請者リスト . . .	46

競技日程

公式練習・監督会議

	開始時刻	終了時刻	内容	備考
10月22日 (木)	8:30		選手受付	
	9:00	10:15	Aグループ公式練習	
	10:30	11:45	Bグループ公式練習	
	12:00	12:30	監督会議	競技会場観客席
	12:45	14:00	Cグループ公式練習	
	14:15	15:30	Dグループ公式練習	

競技1日目

	開始時刻	終了時刻	内容	備考
10月23日 (金)	12:00		選手受付	
	12:35	13:35	ウォーミングアップ	
	13:45	14:00	開始式	
	14:00	17:00	競技・表彰 ・25m自由形	28レース

競技2日目

	開始時刻	終了時刻	内容	備考
10月24日 (土)	8:30		選手受付	
	9:00	9:45	ウォーミングアップ	
	10:00	16:05	競技・表彰 ・25m自由形 ・25m平泳ぎ ・25m背泳ぎ ・25mバタフライ ・50m自由形	51レース

競技3日目

	開始時刻	終了時刻	内容	備考
10月25日 (日)	8:30		選手受付	
	9:00	9:45	ウォーミングアップ	
	10:00	17:00	競技・表彰 ・50m自由形 ・50m平泳ぎ ・50m背泳ぎ ・50mバタフライ ・4×50mフリーリレー ・4×50mメドレーリレー	56レース
	17:05	17:10	閉会式	

諸連絡 (重要)

競技役員への諸連絡

1 集合時間・服装

日 付	主任、会場係 受付係	他の競技役員	服 装
10月21日 (水) 前々日	13:00(会場設営等)		指定なし
10月22日 (木) 前日 公式練習・役員最終リハ	7:00	8:00	大会支給 ポロシャツ
10月23日 (金) 1日目 (開始式)	8:45	10:00 ※9:35 受付開始	日水連ポロシャツ (水色可)
10月24日 (土) 2日目	7:00	7:45	大会支給 ポロシャツ
10月25日 (日) 3日目	7:00	7:45	日水連ポロシャツ (水色可)

2 集 合 場 所 マエダアリーナ50m 競技役員控え室

3 駐 車 場 ◆10月22日 (木) ~25日 (日) : 第一駐車場
※23日 (金) : 早出の係は、駐車許可証の記載通り。

4 入 場 ◆10月22日・24日・25日 ⇒ 正面入り口 (入場口1)
◆10月23日 ⇒ プール裏 (入場口2)

5 服 装 ・日本水泳連盟ポロシャツ [水色可] : 23日と25日
なお、22日と24日は支給ポロシャツを着用。
・競技役員のADカードは事前に郵送されていることから、
各自首から下げて入場すること。
・内場履き (靴) は白靴とする。 ※サンダル×とする。

6 弁 当 ・22日 (木) ~25日 (日) は弁当配布あり。
11時から13時30分の間に、指定の場所で引換券と交換し、
競技役員控所等でとること。

7 旅 費 等 競技役員控え室で、押印のうえ受領して下さい。

【重要】入場規制について

- ① 10月23日（金）： 9：00 ～ 9：35
10：50 ～ 11：15
※上記時間は、施設（プール）から外に出ることはできません。
- ② 10月23日（金）： 12：50 ～ 14：20
※上記時間は、施設（プール）への、出入りができません。
- ③ 10月25日（日）： 14：10 ～ 15：55
※上記時間は、施設（プール）への、出入りができません。
- ④ ①～③の飲料の持ち込について
ア) ペットボトルの持ち込みはできません。入場口で紙コップへ移し替える。
イ) 水筒の飲料については、入場口で試飲していただく。

★★緊急連絡先★★

実行委員長 長尾 信 電話（090-2274-6600）

競技補助員への諸連絡

1 集合・解散時間

日 付	集合時間	解散時間
10月22日(木) 公式練習・役員最終リハ 賞典員のみ	13:30	15:30
10月23日(金) 1日目(開始式)	12:00	17:30
10月24日(土) 2日目	8:30	16:30
10月25日(日) 3日目	8:30	18:00

2 集 合 場 所 マエダアリーナ50mプール 競技補助員控え室

- ## 3 服 装
- ・部活のユニフォーム
※ジャージ(ハーフパンツ)、支給Tシャツ、支給帽子
 - ※章典の生徒は、学校制服(夏服)
 - ・競技補助員のADは事前に学校に郵送されていることから、各自首から下げて入場すること。
 - ・内場履き(靴)は白靴とする。 ※サンダル×とする。

- ## 4 弁 当
- ・22日(木)～25日(日)は弁当配布あり。
11時から13時30分の間に、指定の場所で引換券と交換し、競技補助員控所等でとること。

5 補助員の心得

- ① 明るく、元気よく、笑顔で対応し、責任をもって行うこと。
- ② 割り当てられた任務中は私語を慎む。
- ③ 定められた場所を離れる時は責任者に連絡し了解を得る。
- ④ 万が一欠席しなければならない時には、引率教員および担当主任に連絡し、欠席した担当を誰がどのように行うか、考えてもらうこと。
- ⑤ 報告・連絡・相談・確認をしっかり行うこと。

【重要】入場規制について

- ① 10月23日（金）： 9：00 ～ 9：35
10：50 ～ 11：15

※上記時間は、施設（プール）から外に出ることはできません。

- ② 10月23日（金）： 12：50 ～ 14：20

※上記時間は、施設（プール）への、出入りができません。

- ③ 10月25日（日）： 14：10 ～ 15：55

※上記時間は、施設（プール）への、出入りができません。

- ④ ①～③の飲料の持ち込について

ア) ペットボトルの持ち込みはできません。入場口で紙コップへ移し替える。

イ) 水筒の飲料については、入場口で試飲していただく。

★★緊急連絡先★★

実行委員長 長尾 信 電話（090-2274-6600）

競技役員等名簿

【競技役員】

競技会会長 前田 済
大会実行委員長 長尾 信
大会副実行委員長 江良 直志
大会総務 成田 健

競技進行 森 加寿子
審判長 篠原 英樹
副審判長 久米田 一喜
出発合図員 ◎ 佐々木 聡

谷山 靖幸
向谷地 美香

古瀬 衛

泳法審判員 ◎ 嶽山 直也
佐々木 充
鍋谷 直子
松浦 洋二

木村 聖士
水澤 竹美
岩元 祥人

松川 太
岩淵 融義
小原 良一

首藤 辰二
宮本 隆
齋藤 真一

折返観察員 ◎ 相馬 季明
太田 尚人
種市 義隆
對馬 真紀
中川 由紀美
宮崎 達雄
白岩 淳
長沼 千歳
平野 裕之
滝村 祐美子
前田 卓哉
小林 爽
小笠原 佳穂

八戸 博子
高橋 詩緒理
種市 彩乃
三谷 享
中川 学
大坂 淳
滝口 義光
庄司 秀己
丹野 智春
高橋 哲
成田 悠
佐藤 悠仁
三上 美沙子

細越 慶道
山川 秋
高村 怜奈
畑井 智士
館山 将司
岩崎 英朔
西 基栄
原 清之
渡部 里美
鈴木 正紀
小西 凜
近藤 由隆

高谷 優
大久保 博秀
金崎 らん
大柳 美幸
藤田 孝義
山本 葉月
藤田 ますみ
斎藤 俊之
平野 貴大
永井 良
福岡 陸
山崎 丈太郎

記録員 成田 健
招集員 ◎ 松井 妙子
新井 亮
藤田 翔成

中川 愛佳
村松 深里

横田 堅太郎
島村 沙矢子

木村 比呂子
中村 咲良

通告員 ◎ 工藤 忍
機械操作員 伊藤 宏樹
コンピューター操作員 ◎ 高橋 和樹
RD 安田 功世
式典・表彰員 ◎ 渡部 昌代
会場係 越智 隼人
誘導員 立和田 泉
中村 綾花
山崎 レオ

小笠原 雅美
山本 加奈子
溝江 光平
陶山 三千也
砂田 真裕美
花山 奏
平原 裕子
鈴木 南昊
平川 真帆
小笠原 佳穂

山本 真樹
田中 成美
前原 詩乃
丹藤 美佐緒
白川 達也
中谷 由恵子
南 穂乃花

木村 雅兜
長内 駿宏
篠崎 健
藤松 栄子
海野 裕紀
山本 美子
長尾 亮佑

入退水介助 矢吹 博太郎

福岡 碧

後藤 美紀

受付係 坂本 百合子
山田 明希
総務係 菅原 明美
三浦 すの

笹井 和子
菅原 優加莉
佐藤 留美子

日高 絹代
三吉 学

菅原 夏子
湯原 憲造

監視・救護 (株)日本水泳振興会ライフガード

【一般社団法人 日本パラ水泳連盟】

技術指導員 柴田 安秀 鈴木 しのぶ

【競技補助員】

青森県立青森高等学校
青森県立青森北高等学校
青森山田高等学校
青森明の星高等学校
松風塾高等学校

【ボランティア】

運営ボランティア 情報技術ボランティア
【実施本部員】 青森県職員 青森市職員

視察員 柄澤 秀樹 横山 裕太 田崎 伸三 平松 健太郎

第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」

水泳競技実施要領

1 競技規則

令和8（2026）年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本パラスポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 使用プールについて

- （1）プールの水深は 200cm とする。途中でプールの底に立つことができないので、競技者は余裕をもって泳ぐことができる種目に出場すること。
- （2）入退水レーンには両隅に低床フロアーを設置する。
- （3）水温は 28℃～30℃とする。

3 招集

- （1）招集は競技開始予定時刻の30分前から行い、競技開始予定時刻の15分前までに完了する。
- （2）招集完了時刻に遅れた選手は、棄権とみなす。
- （3）前レースの表彰終了時刻から次レースの招集完了時刻までが10分以内の選手については、当該選手の代理の者がその旨を招集所に申し出ることにより、代行することができる。
- （4）選手は、招集時に主催者が用意したADカードを必ず携帯すること。
- （5）競技時刻は、進行の都合により変更する場合があるため、放送・掲示板等に十分注意すること。
- （6）障害区分23の競技者が装着する光を通さないゴーグルは、招集所において競技役員が光の漏れがないかを確認する。確認後、そのゴーグルを競技開始から競技終了まで外してはならない。ただし、飛び込みの際などに、故意によらずゴーグルが外れた場合は、その限りではない。

4 リレーオーダー用紙の提出

リレーオーダー用紙は、その種目が行われる60分前までにリゾリューションデスクに提出すること。

5 選手紹介

ゲートから1人ずつ（1チームずつ）入場し、その際に選手紹介を行う。入場は、8レーンから順に行う。ゲート後方への選手誘導は競技役員が、レーンへの選手誘導は競技補助員が行う。

6 介助者等

(1) 障がいによりやむを得ず、介助者による補助や指示が必要な選手については、介助者又は同伴者の入場を許可することができる。

(2) 申請が必要となる競技者と障害区分

ア 競技規則上可能な介助

(ア) スタート介助

- a 水中スタートの際、身体的理由により壁をつかむことができず、かつ、身体の一部を壁につけることができない競技者
- b 安全にスタート台上等に立つまたは座ること、およびそれまでの移動が困難な競技者
- c 視覚と聴覚の障がい重複しており、出発合図員の合図が見えず、聞こえない競技者

(イ) 移動介助

安全に招集所から自レーンまで移動することが困難な競技者

(ウ) タッピング

a 障害区分23

※ 必ず介助が必要（50m種目ではスタート・ターンのサイド各1名、計2名が必要、25m種目では、スタートまでの介助者1名とゴールサイドのタッピング者1名の計2名が必要）

b 障害区分24

(エ) 視覚と聴覚の障がい重複しており、出発合図員の合図が見えず、聞こえない競技者

イ 競技規則以外で可能な介助

(ア) 入退水介助

安全に入退水することが困難な競技者

ウ 競技規則以外で可能な同伴

(ア) 情緒不安定

a 障害区分26及び同等の障がい重複する競技者（他の競技者に迷惑をかける場合に限る）

(イ) 種目・距離の指示

a 障害区分26及び同等の障がい重複する競技者（泳ぐ種目・距離を理解できない場合に限る。）

※障害区分26のリレー種目の同伴者は、個人種目で全員に同伴許可があってもチームで1名、特別な事情がある場合は2名以内とする。

(3) 申請

ア 介助および同伴を必要とする選手は、参加申込時にその理由を添えて主催者に申請しなければならない。

イ 本項(2)の申請対象となる障害区分以外で同等の障がいを有し介助又は同伴を必要とする場合は、参加申込時にその理由を添えた申請が必要である。

ウ 参加申込以後、介助者を要する事情が発生した場合は、当該選手団公式練習

終了までに「特記事項変更申請書」をリゾリューションデスクに提出し、審判長の許可を得なければならない。ただし、初参加のため「不安がっている」、「緊張している」等、障がいの種類や程度によらない理由での申請は認めない。

エ 参加申込以後、棄権せざるを得ない事情が発生した場合は、出場競技開始予定時刻の60分前までに「棄権届出用紙」をリゾリューションデスクに提出すること。

(4) 禁止事項

ア 介助者及び同伴者は、競技エリア及び招集所においてのコーチング（声かけを含む）をしてはならない。

※ 他の選手の迷惑となる行為は招集所の外で対応すること。

※ 本項（2）ウ（イ）「種目・距離の指示」の場合は、同伴者による種目及び距離の確認のための声かけは認める。

イ 介助者及び同伴者は、競技エリア及び招集所において、許可されたこと以外をしてはならない。例えば、カメラ、ストップウォッチ、携帯電話等の使用は認めない。

ウ 視覚と聴覚の障がい重複している競技者が出場する場合は、スタートの合図を競技者に伝えるため、介助者が競技者の身体に触れることが認められるが、競技者の体を進行方向に押し出すような合図は、競技者に勢いを与えることになるため、スタート違反となる。したがって、介助者が競技者にスタートの合図を伝える際、台上・台の横からの飛び込みの場合は脚や腰の側部を軽く叩いたり、同部位に触れた手をスタート合図と同時に離したりするなどの方法を用いる。水中スタートの場合は、頭や肩を軽く叩いたり、同部位に触れた手をスタート合図と同時に離したりするなどの方法を用いる。なお、その際には道具を使ってはならない。

7 誘導

(1) 競技エリアでの誘導は、競技役員及び競技補助員が行う。なお、許可を受けた介助者がいる場合は、競技役員の指示に従うこと。

(2) 選手は、競技終了後、競技役員及び競技補助員の誘導により、選手解散所にて解散する。なお、入賞者は、表彰式終了後に選手解散所にて選手出迎えの者に引き継ぐものとする。

8 出発合図

出発合図は、閃光・電子音装置を使用する。障害区分25 のスタートにおいては、閃光・電子音装置に加え、出発合図員がスタートの合図を行う。

9 計時

(1) 計時は、自動審判計時装置及び半自動計時装置を使用する。

(2) 有効面外のタッチ又はライトタッチで自動審判計時装置が作動しない場合

は、半自動審判計時装置により計測した記録とする。

10 浮具の使用

障害区分2の浮具の使用が必要な選手は、参加申込時に申し出があり、かつ、審判長が認めた場合に限り、両腕、首及び腰に浮具を使用することができる。ただし、浮具は選手が用意しなければならない。

11 貸出用車いす

競技エリア内への入場の際に車いすが必要な選手は、原則として主催者の用意した車いすを使用するものとする。この場合、主催者に対して参加申込時に申請すること。なお、自身の車いすを使用する場合は車輪の汚れを取り除くこと。

12 種目順

別表の種目順により競技を行うので、参加申込時に参考にする。ただし、編成上やむを得ず種目順を変更することがある。

13 開始式・表彰式

(1) 開始式

ア 開始式は、競技開始前にプールサイドで行う。

イ 開始式に参加する選手は、開始式開始10分前までに、プールサイドの指定された場所に集合すること。

ウ 開始式に参加する選手は、原則として衣服を身に着けること。

(2) 表彰式

ア 表彰式は、原則3レース終了ごとに行う。

イ 表彰式に参加する選手は、原則として衣服を身に着けること。

14 撮影

(1) 介助者又は同伴者による競技エリアでの撮影は禁止する。

(2) フラッシュ撮影は禁止する。

15 ウォームアップ

ウォームアップについては、主催者において別途定める。

16 更衣・服装

(1) 世界水泳連盟の公認した水着を着用すること。ただし、身体的理由により世界水泳連盟の公認した水着の着用が不可能な場合、選手受付時に「世界水泳連盟規定外の水着使用申請書」をリゾリューションデスクへ提出し、審判長の許可を得ること。

※ 水着へのテーピングは禁止する。身体へのテーピングは、基本的には禁止するが、医学的な理由（開放創・床ずれ・ストーマを覆う場合など）がある場

合、認めることもある。その場合は、各競技日の競技開始までに「テーピング許可願」をリゾリューションデスクへ提出し許可を得ること。

(2) 更衣は、更衣室を利用すること。なお、異性による介助を必要とする者は、参加申込時に申請の上、専用の更衣室を使用すること。

(3) 更衣室及び競技エリア以外では、水着及び裸足の状態で歩き回らないこと。

17 その他

(1) 監督者会議は、令和8（2026）年10月22日（木）に行う。なお、時間及び場所については別途通知する。

(2) プログラムの氏名やフリガナ等に誤りがあった場合は、「プログラム訂正用紙」当日朝のウォーミングアップ終了までにリゾリューションデスクへ提出すること。

(3) 競技エリアへは、主催者や競技団体からの許可を受けた者以外は立ち入ることができない。競技者はADカードを携帯しておくこと。

(4) 貴重品については、各自責任を持って管理すること。

(5) 土足厳禁の区域制限を守ること。競技エリアや選手休憩所は土足厳禁のため、競技者は上履きを持参すること。

(6) 競技エリアでは、水分補給のみ認め、水分補給以外の飲食は禁止する。

(7) 選手の控所は、指定された場所を利用すること。

(8) 荒天時ほか不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

別表 種目順

1	25m自由形	6	50m平泳ぎ
2	25m平泳ぎ	7	50m背泳ぎ
3	25m背泳ぎ	8	50mバタフライ
4	25mバタフライ	9	4×50mフリーリレー
5	50m自由形	10	4×50mメドレーリレー

青の煌めき あおもり障スポ 水泳競技における役割分担の考え方

《 業 務 》

青森県水泳連盟

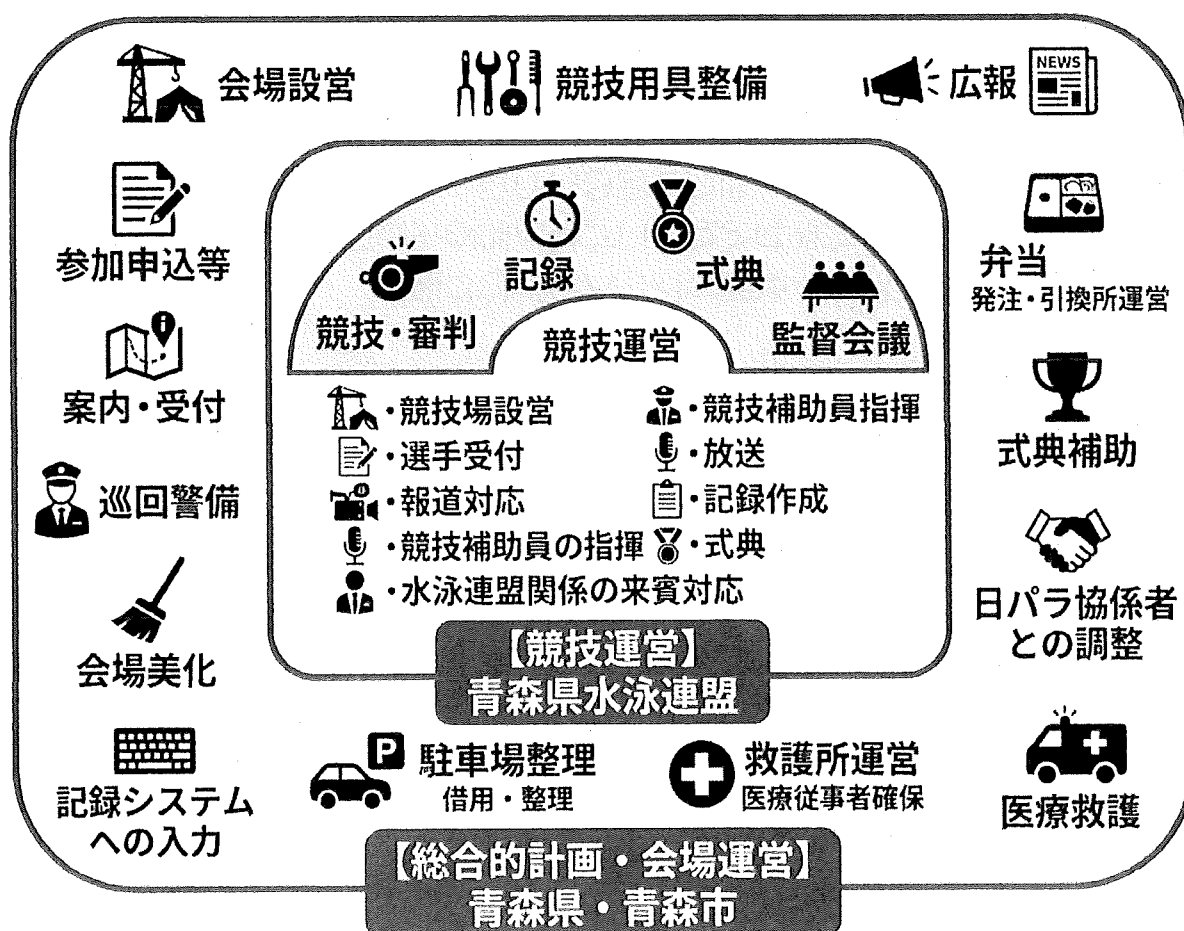
- ・競技運営
(選手受付、競技に関する報道対応、競技補助員への指揮、放送、競技場設営、記録作成、式典 など)
- ・水泳連盟関係の来賓対応

青森県・青森市

- ・総合的な計画・準備・運営
(参加申込等、会場設営、競技用具整備、駐車場の借用、医療従事者の確保、弁当発注、広報、日パラ協関係者との調整 など)
- ・会場運営
(案内・受付、弁当引換所運営、救護所運営、会場美化、記録システムへの入力、駐車場整理 など)

【イメージ図】

【役割分担図】 青の煌めきあおもり大会 水泳競技における役割分担の考え方



競技役員の業務心得

- 1 業務は、種目変更に合わせて、各主任の指示で係毎に行う。全てのスケジュールに合わせて、時間を厳守する。余裕を持って行動する。
- 2 入場、交代その他の行動規律
 - ① 競技役員入場は、競技開始5分前に係毎に整列し、『入場』の通告により音楽に合わせて入場する。
 - ② 整然と入場し、所定の位置に立つ。通告による競技役員団、審判長、出発合図員の紹介の後、審判長の手の合図（小さなアクションなので注目）により一斉に着席する。
 - ③ 交代時は5分前に入場の隊形で待機する。各主任の合図で整然と行進し、所定の椅子の前に立ち、ブロックごとに揃って着席する。
 - ・前任者は各主任の合図で揃って退場をする。
 - ・交代する時に、選手の入退場の邪魔にならないようにする。
 - ・表彰と交代が重ならないように、割当を組む。（表彰終了時の交代は避ける。）
 - ④ セレモニー退場は、音楽により起立し（プールの方を向いている「競技役員退場」の通告により進行方向に向きを変え、歩き出す。
 - ⑤ 任務遂行中は携帯電話、ウエストバック等は携帯しない。動作は、きびきびと行う。
 - ⑥ 表彰時、競技役員は椅子に座ったまま表彰場所を向き、メダル授与に合わせて拍手をする。
 - ⑦ 競技終了後は、終礼を行い担当部署の後片付けを行う。
- 3 審判の合図等について
 - ① 泳法審判員、折返監察員はセーフの合図はしない。
 - ② 違反があった場合は、泳法審判員はトランシーバで審判長に報告する。折返監察主任は折返観察員からアピールのあった旨を審判長にトランシーバで報告し、その観察員を審判長の元へ急行させる。

※ 身体障がい選手の泳法違反の判断は、選手の障がいの特性による動作の可能性もあるので、日パラ協技術指導員に迅速に相談する。

※ 審判長はアピールの報告があった時点でリザーブを配置する。
- 4 審判長と出発合図員は同じサイドとする。
- 5 ピストルのテストは事前にしておき、役員入場後には行わない。
- 6 その他
 - ① ごみの分別収集に協力する。
 - ② レース中の水掛けやスタート台を使ったストレッチは近くの役員が制止する。
 - ③ 業務中のガムは禁止する。
 - ④ リボン、ヘアバンド、ベルトは地味なものにすること。
 - ⑤ ベルト（紺、黒、濃茶）を必ず着用すること。
 - ⑥ 各役員は選手の練習時から泳ぎや身体の動きなどを見ておくこと。選手の泳ぎや動きについて疑問がある場合などは、日本パラスポーツ協会派遣の技術委員にあらかじめ聞いておくこと。
練習時の障がい別レーン割りの確認、監視や飛び込み練習などにも注意を払い、事故のないように努めること。
 - ⑦ 入退水の介助や合図棒などは、特記事項申請用紙に記載されていない場合は、原則として行わない。（ノーマライゼーションの精神。親切心がかえって相手の迷惑になる場合がある。）
 - ⑧ 選手から何か申請があった場合は、必ずそれと関わりのある部署に連絡をする。

係別業務内容

1 大会総務

- 抗議に対する裁定を行う。
- 競技規則の遵守状況を点検し、審判長に適切な指示を与える。
- 競技者資格の審議等を行う。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

- ① 大会結果などに対する抗議を受け付ける。参加チームの責任者より審判長に文書（抗議書）で提出されなかった抗議について裁定を行う。（失格理由の確認は抗議ではない。）
 - ② 抗議書提出があった場合に備え、大会総務のメンバーを事前に決めておく。大会総務には、技術指導員を入れておくことが望ましい。
- ※ 「いかなる者も組み合わせおよび障がい区分の適用については抗議できない。」

2 競技進行

- 競技が円滑に行われるように、競技の進行を統括する。
- 常に予定時間通りに競技が進行できるように、競技全体の流れを考え、各役員に適切な指示を与える。

3 審判長 競技の運営を公正かつ円滑に行うため以下の業務を行う。

- 競技役員を統括し、各主任を任命し職務の分担および指示を与える。
- 競技全般を統括する。
- 抗議については、競技開始前に判明した事項はその出発合図前に、競技中に生じた事項はレース終了後30分以内に文書で提出されたものを受付、裁定の手配を行う。
- 競技の運営に関する全ての事柄について最終決定を下す。
- 競技規則に違反の疑いのある場合は、いずれの段階においても競技に介入し、最終決定を下す。規則に定められないような事柄についても同様である。その際、必ず日障協技術指導員の意見を確認する。
- 全ての競技者および競技役員が所定の位置についたことを確認してから、競技開始を告げる合図をする。
- 競技終了後、その競技の着順と時間について最終決定を下し、公表させる。成立しない場合は電光掲示板をOFFにする。
- その競技違反については、次の競技に移る前に通告させる。違反によって失格した競技者やその監督等からの問い合わせについては、監督者に審判長自ら説明する。
- 失格時の対応を素早くする。
- 公式スタート練習を行う。

<要領>

- ・ 各レース2名配置し、1名は審判長、もう1名はレーン・特記事項等の確認をする。
- ・ 役員のセレモニー入場の際は、競技役員を各係ごとに整列させ、審判長および出発合図員の紹介が終わったら、手の合図により一斉に着席させる。
- ・ レーンと選手名の確認を疎かにしない。（2名体制で確認できるとよい。）
- ・ プログラム記載事項（特記事項）を確認し、競技役員並びに競技補助員等に必要な措置をとらせる。
（例）介・・・入退水介助　ス・・・スタート時に競技役員による介助を希望　等
- ・ 競技を開始するときは、手の動きを加えながらピッピッピッと短く連続して笛を吹き、選手にスタート台に上がる準備をさせる（椅子から立たせる）。また、計時員・折返し監察員の起立状況を確認し、次にピーと長く強く笛を吹き、スタート台に上がらせる。（背泳ぎは水中に入る）。背泳ぎは、選手がスターティンググリップを握れる状況の前にもう一度長い笛を吹く。（身体的理由により、スターティンググリップを含むプールの壁をつかめない場合は、水面上の身体の一部がプールの壁についていればよい。）
- ・ 選手は規則上、飛び込み台からのスタート、台の横からのスタート、水中からのスタートを選ぶことができる。飛び込み台および台横からのスタートは上記と同じである。水中スタートについては、最初のピッ

ピッピッピと短い笛の合図で選手を入水させ、スタートの準備が整ったら次にピーと長く強く笛を吹き、スタートの用意をさせる。

- ※ 水中スタートの場合、短い笛の合図からスタートの準備までに時間がかかるので、台上、台横スタートの選手との間の取り方に注意すること。また、一般競泳競技規則では「用意」の合図まではスタート台前縁に足の指をかけるかどうかは自由であるが、障がい者の場合、速やかなスタート姿勢がとりにくいことから、スタート台に上がったあと直ちにスタート台前縁に足の指をかけさせる。
- ・ スタート台に上がった選手、水中スタート選手など全員がスタートの準備ができたと判断した時点で片方の腕を水平に上げ（鎖骨から肩の線まで上げる・手の平はプールの方）、スターターに出発合図を行って良いという動作をする。上げる腕の方向はスターターのいるサイドとする。スターターの『take your marks』から出発の合図が正常に行われるまでは腕は上げたままにしておく。
- ・ レース中の位置・動作は自由であるが、基本的には泳法・折返し監察主任が確認できる位置にいて、機械・通告員とも連絡の取りやすい所にいること。（あまり動き回することはなくてよい。）
- ・ 競技が正常に終了した場合は『競技成立』の合図（ホイッスル2回）を行う。（この合図が機械操作員に対する『リセット可』の合図となる。）
- ・ 違反等があり、協議を要する場合には、電光掲示板はOFFにし、違反が確定した時点で訂正し、再度電光掲示を指示する。
- ・ 審判長の行動・合図は予め統一を図っておく。
- ・ 違反の報告があった場合、その内容を規則に則って説明できるかどうかを確認する。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

① 抗議について

いかなる者も組み合わせおよび障がい区分の適用については、抗議はできない

② 5mフラッグについて

障がい者が重度なクラスの場合は、自由形の際にも背泳ぎで泳ぐ選手がいるため、5mフラッグを付けておく。

③ 選手への介助について

介助の役割が定められている。（p28 第8節介助）を必要とする事情が発生した場合は、リゾリューションデスクに申請し、審判長の許可を得る。（p29 第8節3 申請）

④ 水着の規定について

World Aquatics(WA) が公認した水着を着用すること。ただし、身体的理由により World Aquatics(WA) の公認した水着の着用が不可能な場合は自選手団公式練習終了 60 分前までに審判長に申し出て許可を得ること。

⑤ スタートについて

- ・ 選手は飛び込み、台の横、水中からのスタートを選択できる。
- ・ 水中スタートの選手がいる場合は、最初の短い笛（ピッピッピッピッ）の合図で選手を入水させ、スタートの準備が整ったら次に長く強く笛（ピー）を吹き、スタートの用意をさせる。
- ※ 水中スタートは、必ずスターティンググリップを握った状態でスタートをする。なお、身体的理由により壁またはグリップをつかむことができず、かつ身体の一部を壁に付けることができない競技者（区分 11・13・17・19・22）は事前申請があった場合、スタートで身体を支えるだけの補助をしてもらってもよい。ただし、スタートで選手に勢いを与えてはならない。
- ※ 水中スタートと飛び込みスタートが混在の場合は、間合いの取り方に注意すること。競技をスムーズに行うため水中スタートでプールサイドから入水する選手には、選手自身の紹介通告が終われば速やかにプールサイドに移動するよう指導してよい。

- ・ 水中スタートや背泳ぎスタート時スターティンググリップを握れない選手もいる。その場合は、水面上の身体の一部がプールの壁についていればよい。また、審判長の判断により、介助やスタート時に安全な器具を使うことが許される。（判断に迷う場合は技術指導員と相談することが望ましい）

⑥ 視覚障がい者について

- ・ 区分番号 23 の競技者は、競技中は招集所で確認された光を通さないゴーグルを装着し、競技終了まで外してはならない。
- ・ 区分番号 23 の選手の場合は、折返しやゴールで合図をするタッパーが義務づけられている。レース前にタッパーがレーンについているかを確認する。
- ・ レーンの逸脱がある場合には、タッパーが声で指示し元のレーンに戻すことが許される。また、逸脱したレーンでのゴールも認められる。ただし、インターフェアがあった場合、審判長の権限で再レースを行うことができる。

⑦ リレー競技について

- ・ 途中時間は計測しない。（水中スタートの選手もいるため）
- ・ 水中スタートする場合は同じスタートエンドの前泳者がスタートし終わってからのみ入水できる。

⑧ 違反について

- ・ 日本水泳連盟競技規則では違反であっても障がいによる場合には認められていることがある。判断が難しい場合は技術指導員と相談をすることが望ましい。

⑨ 特記事項について

- ・ 全スポ大会特有の特記事項（別紙特記事項一覧参考）を確認し、競技役員並びに競技補助員等に必要な措置をとらせる。
- ・ 必ず水中スタート、要タッパー、聴覚障がい等、特に気を付ける特記事項は、プログラムに記入が望ましい。

4 副審判長

審判長の交代要員として審判長と同じ権限行動を有する。但し、競技における規則に定めのないようなことおよび、トラブルに対する最終決定は、審判長に委任する。

5 出発合図員

《主任》

- 出発合図の動作、タイミング等の意思統一を図る。
- 出発合図員の任務時間を割り当てる。

《出発合図員》

- 審判長から競技開始の合図を受けてから、競技者を公正に出発させるまで完全に競技者を把握する。故意の遅延行為や、指示に従わなかった場合、または不行跡な行為があった場合は、直ちに審判長に報告する。違反の審議に参画する。
- 審判長の決定を得ることを条件として、出発が公正に行われたかを判定する権限を持つ。
- 競技者の過ちが競技役員によってもたらされた場合は、審判長の同意を得てこれを取り消し、再出発を行う。
- 位置は出発地点のプールサイド 5m 以内で、プールの T マーク付近とし、競技者が出発合図を聞きやすくかつ競技者の行動を十分に把握できる場所とする。

<要領>

- ・ 競技開始前にピストル、電池、マイク、配線の接続等の確認をする。
- ・ 競技者紹介が始まったら台上に立ち、紹介が終わるまでにピストル、マイク等の再確認をする。

- ・ 審判長の短い笛の合図でマイクのセットを行い、出発の合図をしてもよいという合図（腕を横に水平に上げる）で速やかにピストルを肩上に伸ばしながら号令を下す。選手に語りかけるように号令する。
- ・ 号令で競技者が速やかに出発の構えを完了し、揃った状態で公正に出発できると判断したら、出発の合図を行う。
- ・ 背泳ぎの体勢の確認は各レーンの折返し監察員が行う。（上記の体勢が、身体的理由により不可能な場合は、水面上の身体の一部がプールの壁についていればよい。）
- ・ 聴覚障がい者のスタートは、下記⑥のように合図をし、手話通訳での合図は一切しない。なお、スタートの際、背泳ぎではスタート側の延長線上、飛び込みのスタートでは全競技者から見える位置に移動して行わなければならない。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

- ① 障がいによる移動やバランスの不安定を考慮し、出発合図員の「take your marks」の号令の前（審判長の長いホイッスルの合図）で足の指をスタート台に付けることを推奨している。
- ② 選手は、スタート台上（座ることも可）、スタート台の横、水中スタートを選択できる。
- ③ 水中スタートをする選手は、必ずスターティンググリップを握った状態でスタートをする。身体的理由により、スターティンググリップを含むプールの壁をつかめない場合は、水面上の身体の一部は壁に接触していなければならない。
- ④ スターティンググリップを握れないまたは、身体の一部を自分で壁につけることが出来ない選手（障がい区分 11、13、17、19、22）はスタートの合図がなされるまで身体を支えるだけの補助により、身体の一部を壁につけて保持してもらってよい。ただし、スタートで選手に勢いを与えてはならない。
- ⑤ 擦り傷を防ぐために、タオル一枚あるいはそれと同様のものをスタート台に敷いてもよい。
- ⑥ 聴覚障がい者のスタート合図は審判長の長いホイッスルで選手にスタート台に上がるようにジェスチャーする。《聴覚障がい用のスタート機器が無い場合は》、耳の横に静止させた肘を伸ばしながら「take your marks」と号令し、肘を伸ばしきった瞬間にピストルの合図をする。

6 泳法審判員

《主任》

- 審判長と反対サイドのゴールサイド側に位置する。他の泳法審判員にそれぞれの位置と任務を指示する。
- 競技中は自己のサイドで全競技の監察を行い、全選手が泳ぎ終わっても審判長へのアイコンタクトは行わない。

《泳法審判員》

- 泳法審判員は競技者が、泳法・その他のことについて競技規則に則っているかを監察し、審判長を補佐する。
- 返し監察員を補助して、スタート後の泳法、折り返し前後の泳法、リレー引継ぎ、ゴール前の泳法、ゴールタッチについても監察する。
- 自由形種目に限り、プールの底に立つことは失格とならないが歩くことは許されない。また、競技中にレーンロープを引っ張ってはならない。
- 背泳ぎ・バタフライ・自由形の種目については、スタートおよび折り返し後、15mラインに位置し浮き上がりを判定する。
- 違反があった場合は即座に審判長にトランシーバで報告し、その判定の審議に参加する。違反が認められれば、迅速に審判用紙に種目、レーン、違反の内容等を記入し、署名の上、審判長に提出する。
- 泳法が疑わしく、障がいの程度から、それが全国障害者スポーツ大会競技規則上の緩和規定にあたるかどうかの判断に迷う場合は、審判長に報告し、日本障がい者スポーツ協会の技術指導員を交えて協議する。協議の結果、競技終了後、再度泳がせて判断することもある。

<要領>

- ・ 両サイドに1名ずつ計4名で配置につく。
- ・ 審判長の短い笛の合図で起立する。
- ・ 自由形・バタフライ・背泳ぎの時は、長い笛の合図で2名とも15mラインに立ち、スタート後の15mの浮き上がりを1サイド2名で監察する。その後進行方向の1名が先行して歩きながら泳法を監視する。
(自由形は15mラインで定点観察) 折り返し側の先行の1名は5mより壁側まで近づき折返し監察員の補助のため折り返し動作を監察する。あとの1名は15mラインを監察する。ターン動作等確認の後、15mライン確認者を先行として2名で泳法を監察する。順位がバラけた場合は臨機に行動する。
- ・ ゴールの際には、自由形の時は2名とも15mラインに、背泳ぎ、バタフライの時は2名とも5mラインより壁側に近づき、ゴールタッチ動作の観察を行う。
- ・ 平泳ぎのスタート及び折返しは、長い笛の合図で壁と浮上するまでの間に立ち、スタート後の一掻き、一蹴り、バタフライキック、および浮き上がりを観察する。折り返しを監察する場合は5mより壁側に移動して観察する。
- ・ 違反はそれが規則に則って説明できるか否かを考慮して監察する。

留意事項(全国障害者スポーツ大会特有のもの)

- ① 泳者が日本水泳連盟競泳競技規則および本大会規則(および規則の解説)に従っているかを監察し、審判長を補佐する。
- ② 泳法違反か疑問を持った場合(違反が障がいによるものなのか否か判断に迷う場合)は、技術指導員に確認することが望ましい。

7 折返監察員(以下監察員という)

《主任》

- 監察員にそれぞれの位置と任務を指示し、違反に対する統一見解を示す。
- 競技中は自己のサイドで全競技の監察を行う。
- 監察員から違反報告があった場合、その旨をトランシーバで審判長に報告する。

《監察員》

- スタート後、折り返し時、ゴール前の泳法やリレーの引継ぎ、ゴールタッチについて監察する。
- スタートにおいて水中スタートと飛び込みスタートの選手がいる場合、短い笛の合図から長い笛の合図など、スタート準備までかなり間があく。この間の飛び込みスタート選手には、リラックスして待つように指示をする。
- 飛び込みスタートの選手には、スタート台前縁にあらかじめ足の指をかけさせておく。
- リレーで引継ぎが水中で行われる場合、同レーンの入退水に関する指示を出す。
- リレー種目は知的障がい者のみの種目であり、基本的に水中スタートは少ないと考えられる。また、機能的に台横からの入退水が可能である。
- 5mフラッグの着脱を行う。(表彰時のみスタート側をはずし、あとは常にフラッグを張っておく。)
※自由形、背泳ぎの場合はフラッグが必要であるが、平泳ぎ、バタフライの時はフラッグ不要。
- 選手が横退水を行なうように誘導する。
- 計時員(半自動グリッパ)を兼ねる。⇒ 10 計時員を参照

<要領>

- ・ スタート側監察員は、全泳法において、審判長の短い笛で立ち上がり、長い笛でスタート台後方の所定の位置に移動する。ただし、選手が水中スタートするときは長い笛でスタート台横に上がり、スタートの構えをした選手の体勢を確認して、スタート台後方の所定の位置に戻る。(水中スタートでは、水面上の身体の一部がプールの壁についていればよい。)
- ・ 担当レーンに選手がいない場合は席に座ったままである。

- ・ 出発と同時にスタート台右横に移動し、平泳ぎは一掻き、一蹴り、バタフライキック、浮き上がり、バタフライは最初の一掻きが抜けたことを、自由形、背泳ぎはレーンを逸脱しないで浮き上がったことを確認し、所定の位置に戻る。
- ・ 競技者がゴールまたは折り返し前 10mの位置にきた時点で監察位置に立ち、壁へのタッチまたはタッチ前、折り返し前最後の一掻きの始めから、折り返し後の最初の一掻きの終了までおよびゴールタッチが競技規則に従っているかを監察する。ターン時、体がレーンから出て一時的なものに限っては救済する。
- ・ レース終了後、審判長の『競技成立』の合図（ホイッスル2回）の後、他のレーンの状況を見ながら横退水するよう促し、自席に戻る。
- ・ 判定の難しい違反は、隣の監察員と複数で確認する。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

① スタート時

- ・ 水中スタートの選手は笛の合図からスタート準備まで時間を要する。水中スタートと飛び込みスタートが混在の場合、飛び込みの選手にリラックス（楽な）姿勢で待つよう指示する。

② 自由形（5mフラッグ）

- ・ 背泳ぎで泳ぐ（障がい重度）選手もがいるため5mフラッグを着けておく。

③ 平泳ぎ

- ・ スタートおよび各ターン後、片脚あるいは両脚で壁をけることができない選手はうつぶせの姿勢になるために、同時でない、または水平方向でないストロークを一回行ってもよい。
- ・ 視覚障がいの選手は、ターンやゴールのタッピングの後、ストロークサイクルのどの位置からでもすぐに手を前方に出すことができる。
- ・ 視覚障がいの選手は、ターンやゴールにおいてレーンロープに近づき接触して両手同時タッチが難しい場合もある。その場合選手が有利にならなければ失格とはならない。
- ・ 両腕を使うが、肩や肘に制限のある選手は長いほうの腕で壁にタッチすることになっている。ただし、両腕は同時に前方へ伸ばさなくてはならない。

④ バタフライ

- ・ スタートおよび各ターンの後、片脚あるいは両脚で壁をけることができない選手はうつ伏せの姿勢になるために、同時でない、または水平方向でないストロークを一回行ってもよい。
- ・ 下肢が機能しない選手は各ターンとゴールにおいて壁にタッチするために片腕又は両腕の水中での半ストロークが許される。
- ・ 視覚障がいの選手は、ターンやゴールの後、ストロークサイクルのどの位置からでもすぐに手を前方に出すことができる。
- ・ 視覚障がいの選手は、ターンとゴールにおいてレーンロープに近づき接触して両手同時タッチが難しい場合もある。その場合に選手が有利にならなければ失格とはならない。
- ・ 両腕を使うが、肩や肘に制限のある選手は長いほうの腕でタッチすることになっている。ただし両腕は同時に前方へ伸ばさなくてはならない。

⑤ レーン

- ・ 視覚障がい者によるレーンの逸脱がある場合には、タッパーが声で指示して元のレーンに戻すことが許されている。また、逸脱したレーンでのゴールも認められる。他選手を妨害した場合などは、審判長権限で再レースが認められている。
- ・ 視覚障がい者へのタッピングがある場合は、選手の危険回避を最優先に場所（位置）の変更を行う。

8 記録員

《主任》

- 競技会の記録事務を迅速確実にし、競技の諸記録を管理する。
- 競技の決定時間および着順の結果と、コンピュータのプリントアウトの結果を確認する責任をもつ。
- 記録員、機械操作員、公式計時、コンピュータ操作員、電光掲示操作員、速報員を管轄し、それぞれの位置と任務を割り当て、記録処理がスムーズに行われるように十分な打ち合わせを行う。

《記録員》

- 任務は競技開始前の準備から終了後の整理、報告まで前後にまたがることになるので、最後まで責任をもって完了させる。
- 公式発表に関しては、単純な誤りであっても重大な影響を与えることになるので、細心の注意を払い確認をする。
- 順位は各組単位で障がい区分・年齢区分ごとに決定する。
- コンピュータ操作員から記録結果（9部）を渡されたら、すぐに確認し、1部を保管し、速報補助員へ8部渡す。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

- ① 予選はない。
- ② 組毎の記録で順位が決まる。
（例：知的障がい 青年の部 50m自由形が5組あれば5名の優勝者がいる）
- ③ 障がい区分毎に順位が決まる。（例：同じ組に区分番号5・6・7がいた場合、優勝者は3名いる）
- ④ 日本新記録・大会新記録・大会記録がある。なお、日本新記録は、知的のレースのみ対象となる。

《コンピュータ操作員》

- 審判長、記録主任の指示により、任務に当たる。
- 審判長より失格連絡を受け次第、入力確認用紙に記入し、コンピュータに入力する。
- リゾリューションデスクからリレーオーダー用紙を受け取りコンピュータに入力する。スタートリストを招集、通告へ渡す。
- 競技結果（タイム、順位）を10部出力し、9部を記録員に、1部を市実施本部員に渡す。
- 障がい者大会の記録速報のためのデータをUSBメモリに出力し、市実施本部員に渡す。
- コンピュータに異常が起きた場合は、復旧の処理をする。停止した場合は記録員が記録処理を行う。

《機械操作員》

- 全自動審判装置が正常に作動、操作されるように管理し、それによって得られた記録の可否を判定し記録主任を経て審判長に報告する。必要に応じて、計時主任の計時記録を求める。
- 機械によって印字された全競技記録を管理する。
- 機械操作に当たっては、2人以上が1組になって、指差し、呼称に対して復唱し、正確な操作を行う。
- 競技開始前にスタート信号、タッチ板からの信号入力系統に誤りがないか確認する。
- 機械装置の始動準備が完了した場合、審判長に合図する。
- 失格者が出た場合は、審判長の指示により着順の訂正をする。
- 判定結果の記録は、審判長の承認を得た後、記録員に回す。
- 200m以上の競技では、正式時間、途中時間の発表は、装置に連動する場内表示装置の表示で行う。（この大会では、4×50mリレー、4×50mメドレーリレーにおいても途中計時の発表はしない。）
- 操作ミス等で手動計時に移行する場合は、審判長、計時主任に即刻連絡する。
- 装置が故障した場合は審判長の指示に従う。
- 出発位置が変わった場合は、確認テストを行う。
- 操作状況例
 - ① 始動準備「リセット完了」「レースセット00m完了」
注意：リセットは審判長のレース成立の合図後に行う。

装置のリセット・場内表示装置のリセット・レースのリセット・レーンのリセット

② 始動時「スタート完了」

- ア) モニターのランニングタイマー始動確認
- イ) 電光掲示装置のランニングタイマー始動確認

③ 競技中

2名1組で、1名がタッチ板からの入力に備え、競技の状況を声に出し、他の1名は操作板のモニターランプを監視し、誤信号を見分ける。

- ア) 競技者の折り返し信号状況「OmOレーンから入ります」、「O、O、O(レーン番号)」、「全員通過」、場合により「Oレーン途中棄権」、「Oレーン信号なし」等
- イ) 競技者のゴール状況「ゴール入ります」、「Oレーンから」、「O、O、O(レーン番号)」、「全員ゴール」、場合により「Oレーンミスタッチ」
- 拮抗したレースの場合、「ゴール入ります」、「Oレーン先頭」、「横一線、最後がOレーン」、「全員ゴール」と言う場合もある。ここでは、タッチしているそのタイミングでゴール信号の入力が作動しているかどうかを確認する。
- ウ) リレー競技で引継を終えた競技者が退水の遅い場合の対処をする。(注意・指示・連絡)

④ ゴール直前

- ア) 各競技者の記録プリント状況を確認する。
- イ) 電光掲示装置の表示状況を確認する。
- ウ) 異常がある場合は、審判長に報告し、計時主任に異常状況を伝える。

- 競技および表彰等の進行状況を把握し、電光掲示装置を操作する。
(コンピュータと連携している場合はコンピュータ係に任せる。)

留意事項(全国障害者スポーツ大会特有のもの)

- ① 選手参加申込受付、プログラム編集、リザルトシステムへのデータ取込などは、県の実行委員会と調整。
- ② リレー種目においては、水中スタートの選手もいるため、リレー引き継ぎ判定装置を使用する場合は注意が必要。(信号をOFFに)

《電光掲示操作員》

- ウォーミングアップ中、各レーンの割り当てやアップ時間、公式スタート練習時間などを表示する。
- 開始式においては、登壇者等を表示する。
- 競技中はプログラムや競技結果、新記録画面等を競技進行の合図のもとに表示する。
- 表彰式においては通告に合わせ、プレゼンターや競技結果を表示する。

9 速報員

《主任》

- 記録員から競技結果の配布を受けたら、競技番号を確認し、速報員および速報補助員に指示し、配付させる。
- 速報補助員を班に分け、各組の従事時間を指示する。

《速報員》

- 記録員と連携を保ち、迅速に記録速報が配布できるように努める。
- 各部署に重複、欠落の無いように配布する。速報補助員の「組別従事時間」および「競技記録配布系統図」を掲示する。

《速報補助員》

- 速報主任の指示した業務を行う。
- 記録速報板には、迅速かつ正確に掲示する。
- 競技運営用の速報を印刷し関係部署に配付する。配付先：「競技記録配布系統図」記載のとおり。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

- ①記録速報補助員を管轄しそれぞれの役割を割り当て、記録速報がスムーズに各所に配布するように十分な打ち合わせを行う。

10 計時員（折返観察員）

《主任》

- 全自動審判装置と著しく記録が異なる計時員には忠告をする。

《計時員（折返観察員）》

- 選手がゴール前 10m に来たら、グリップを持ち、スタート台左横に上がる。
- 選手のゴールタッチに合わせて時計を止め、グリップを戻して、席に戻る。
※ ゴールタッチの確認に当たっては、タッチが流れたか否かをよく確認し、ライトタッチを見誤らないように注意する。競技者のスピードや泳ぎのリズム等につられないようにする。
※ 時計を止めるとき、大袈裟に振り回さないこと。身体につけて確実に押す。（腰骨のあたり）
- 計時中にタッチ板に足が触れないように注意する。
- 任務は、競技会の基本であるので、その重要性和兼任を十分認識し、正確に行わなければならない。
- 全自動審判装置を採用していても、装置の異常時、半自動計時が採用される場合があるので、誤りのないようにする。ライトタッチがあるので特に注意する。
- 計時が終わったら、自席に戻る。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

- ① タッチ板外やソフトタッチが多い可能性がある。確実な計測を行う。
- ② リレーにおいては、途中の計時は行わない。（水中スタートの選手もいるため）

11 招集員

《主任》

- 招集員の業務を分担し、円滑に業務が行われるように指示する。
- 招集主任は選手を招集してから選手が解散所に来るまでの招集・誘導業務を総括する。競技順序に基づき迅速かつ正確に点呼させ、棄権の有無を確認して進行に支障の無いようにする。
- 審判長、記録員、通告員、機械操作員との連絡を密にして競技が円滑行われるように努める。

《招集員》

- 招集受付中のプログラム番号、種目、距離を表示する。（ホワイトボードに、大きく）招集所には、手話・要約筆記のボランティアが常駐し、聴覚障がい者に対する情報の提供を行う。ボードでの案内等は要約筆記ボランティアに依頼すること。また、選手控所のホワイトボードにもその情報を掲示するので、トランシーバ等で要約筆記ボランティアと連携をとりながら案内を行うこと。
- 競技開始 30 分前になったら招集を始める。
- 競技者が集合したら、点呼の上、本人であることを確認する。（IDカードによる確認）
- 誘導する前に宣伝・広告の規則、テーピングなどの速力・浮力・耐久力補助器具、仕掛け違反がないか確認する。
- 区分 23 の視覚障がいの選手は、光を通さないゴーグルであるか、確認をする。
【注意】以下のことをことさら競技者に説明する必要はない。違反とみなされる者に対しその理由を説明して、違反行為を除く適切な措置を講ずる。
- ① 『宣伝・広告の規則』を熟知しておく。所属チーム等の名称・マークの大きさの 50 cm 以内、商業ロゴ・マークの水着の 30 cm 以内、ウェアの 40 cm 以内、その他持ち物の 20 cm 以内とは着用前の状態をいう。履物は対象外とする。
- ② 『宣伝・広告の規則』の対象者は、選手ばかりでなく、監督・コーチ・競技役員にも適用される。
- ③ 障がい区分 22 の選手には、浮具の使用が認められている。
- ④ 障がい部位を保護するためのサポーターやテーピングは認められている。

- ⑤ ミサंगा、ロッカーの鍵などをつけてくる選手がいる。これは障がいとは関係ない。
- 問題点が指摘または申告されたら、所属、氏名、内容を記録し、招集主任を通して審判長に報告する。
- 招集に遅れた選手については、直ちに審判長に報告し、指示に従う。ただし、プログラム編成上遅れることが判っていた選手は認める。
- 招集員は必要以外の事を話しかけてはならない。ただし、障がいの状況により競技に万全が尽くせないような場合は、招集補助員の協力を求め対応する。
- 競技者の入場は、主任の指示により、招集所内で整列させ、誘導員および誘導補助員に次選手待機席まで誘導させる。
- 入場のタイミングは予め競技進行と打ち合わせをして、競技進行の指示に従う。
- 介助申請のあった選手の介助者のみに介助許可証（ビブス）を渡す。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

- ① 招集所から先は、選手および事前に申請を行い許可された介助者しか入場できない。
- ② 監督者会議（リハ大会は招集開始時刻 30 分前）までに新たに介助申請をする場合がある。審判長が認めた場合は、リゾリューションデスクまたは審判長から「特記事項変更申請書」が回ってくるのでそれを受領しプログラムに転記し、事前申請者同様に介助許可書（ビブス）を渡す。
- ③ 例年特記事項の変更・修正が多い。混乱を避けるため、これらの変更申請は招集で行うのではなく、「リゾリューションデスク」で対応する。
- ④ 競技者には点呼の上、本人であることを確認するが ID カードでも併せて本人確認をする。
- ⑤ 誘導する前に水着、宣伝、広告の規則、テーピングチェック等違反がないか確認する。
- ⑥ ミサंगाやロッカーキーは、外すように指導する。また、宗教上の理由でネックレス等をつけている者もいるため注意が必要である。

12 誘導介助員・カゴ隊

《主任》

- 誘導を担当する誘導員に、組、レーンを知らせる。また、入場の方法、その他役員からの連絡事項を伝達する。
- 全体を見渡せるように「選手待機所」を起点に、誘導員の位置と任務に問題がないことを確認する。また、入場の方法、その他役員からの連絡事項を伝達する。
- 誘導介助員、カゴ隊を管轄し、それぞれの位置と任務を割り当て、選手誘導がスムーズに行われるように十分な打ち合わせを行う。

《誘導介助員・カゴ隊》

誘導介助員：1 組につき 1 人、選手待機所から選手席まで先頭で誘導をする誘導員と、車椅子や視覚障がい、情緒不安定（区分 26 及び同等の障害が重複する）の選手で、選手同伴の介助者（介助ビブス着用）がいない場合に、招集所から解散所（1～3位の選手は順位確定）まで終始付き添い、誘導・介助を行う誘導介助員がいる。なお、その選手がプール横から入水する場合は、選手紹介後プール横まで誘導し、車椅子や杖、義足などをゴールまで運ぶ。

カゴ隊：選手に選手待機所から解散所（1～3位の選手は順位確定し、章典担当者に引継ぐ）まで終始付き添い、誘導・衣類運搬を行う。

- ① 選手待機場所にて衣類カゴを持ち、選手の ID カード等を確認する。カゴ隊は 1 選手に 1 人が付く。自分がどのレーンに誘導するのか、ID カード等で確実に把握しておくこと。
- ② 選手同伴の介助者（介助ビブス着用）がいない場合、車椅子や視覚障がい、情緒不安定（区分 26 及び同等の障害が重複する）の選手の介助は、カゴ隊に加えて 1 選手につき誘導介助担当を 1 人追加する。

- ③ 競技進行または誘導員の指示に従い、選手入場アナウンスとともに各組の誘導員を先頭に、選手を選手席まで誘導する。カゴ隊は選手の後ろを歩く。
※選手の状態に合わせて、健常者の時よりゆっくりと入場する。
- ④ 選手が衣類をカゴに全て入れたら、カゴを持ってゴール側の横退水位置（0・9レーン側）まで移動して待機する。
※ 視覚障がい（区分23、24）選手の場合、必ず介助が必要（50m種目ではスタート・ターンのサイド各1名、計2名が必要。25m種目では、スタートまでの介助者1名とゴールサイドのタッピング者1名の計2名が必要）
- ⑤ 25m種目の場合はカゴを持ってゴールサイドへ速やかに移動する
- ⑥ ゴールした選手をレーン順にいったん整列させ、カゴ隊が競技終了者席に誘導する。
- ⑦ 競技終了者席では衣類を着用するように促す。
- ⑧ 3位までの選手には、表彰係が順位識別カードを選手にかける。選手はカゴ隊の誘導で入賞者待機席へ移動する。その際に、荷物は選手へ返し、カゴ隊は直ちに次の任務へ向かう。
- ⑨ 4位以下の選手は選手解散所へ誘導する。その後、空カゴをもって選手待機所に戻る
※ リレーの対応
「選手待機所」に一列に順に整列させ、「選手席」（スタート位置）に誘導した後は、速やかに横退水位置まで移動して待機する。

13 通告員

《主任》

- 通告員それぞれの任務を指示する。
- 通告原稿(競技原稿も含む)を競技順に作成し、通告員に示し、反復練習をさせ万全を期す。

《通告員》

- 運営および競技について、全ての通告を行う。原稿により通告することを原則とする。
- 大会運営に関する通告は、審判長の指示により行う。
- 事前にマイクの設置場所、電源、音量の調整、ワイヤレスマイクの電池等を確認しておく。
- プログラム記載の人名を正確に読み上げるため、事前に読み方を確認しておく。
- 表彰式において、審判長からその原稿を受け取り、挨拶を行う人の肩書き・氏名の読み方等を事前に把握する。
- 競技開始前の連絡
 - ① 選手集合・役員集合
 - ② プールコンディションの紹介
 - ③ 競技役員整列後、入場の案内
 - ④ 開始直前通告は、「只今より大会 ○日目の競技を行います。」
- 競技開始の通告
 - ①「プログラム○番、男子・女子 ○○m□□泳ぎ」のレーン順を申し上げます。
 - ②「第1レーン 区分番号○○番(1部・2部、少年・青年・壮年)
△△さん 市町名、所属名」
 - 「第2レーン // 」
 - 「第3レーン // 」
 - 「以上」
- 競技終了後、結果の通告は行わない。ただし、視覚障がい者が出場したレースについては結果の通告を行う。
- 結果の発表は、速報板に掲示される旨を通告する。
- 表彰式の通告を行う。
- リンクリュレーションデスクから回送された訂正用紙により、プログラムの訂正をする。
- その他の通告については、予め審判長と打ち合わせした要領により行う。参加選手に関する事および記録の収集など、大会を盛り上げるためのニュース等を審判長と協力し、事前に用意する。

- 通告を行ってはならない時は、『審判長の競技開始の笛から出発の合図が発せられるまで、および競技者がゴール付近(ゴール前15m)に近づいた時』と、認識しておく。
- 呼称の統一を図ること。

<要領>

- ・ プログラムは出来上がり次第入手し、難読文章等の照合をしておく。
- ・ 競技の流れをつかむため、主任会議には、主任はもとよりできるだけ通告員全員がオブザーバーで出席する。
- ・ 事前準備として、開会から、競技中、一連の通告内容をプログラムと関連づけて通告用のプログラムを作成する。
- ・ 競技進行との連携が非常に重要性を持つので、合図については詳しく打ち合わせしておく。
- ・ マイクを任された時、競技中は、あくまでも通告のみで、他とのやり取りは補佐役に任せる。
- ・ プログラムの合間に出てくるものは何か、『棄権、場外整理、場内放送、プロ訂正等』を十分把握しておく。
- ・ 競技中の通告員は、大会における通告の重大さを認識し、常に緊張感をもって通告すること。マイクのスイッチを切っている時でも余分なおしゃべりに加わらない。
- ・ 大会の雰囲気盛り上げるためには、ある程度サービス的な通告も行うべきであるが、その限界をどのようにすべきかは、審判長と打ち合わせ、現状判断を的確に行う。
- ・ 招集の案内、会場案内等の連絡事項については、競技の進行の妨げにならない状況の時に進行。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

- ① 全ての通告前に、手話通訳・要約筆記者に「〇〇を通告します。」と無線連絡をしてから通告する。
- ② リレーにおける途中時間は通告しない。
- ③ 競技成立後の結果は原則通告しない。ただし、視覚障がい者クラス（区分23・24）は、通告する。
- ④ 表彰式では表彰者の通告もする。
- ⑤ その他通告については、審判長との打ち合わせによる。参加選手に関する事項および記録の収集等、大会を盛り上げるニュース、話題性のある選手等は審判長と協力し事前に用意する。
- ⑥ 音楽は、選手入場および表彰時にかける。その他（ウォーミングアップ、時間調整等）必要に応じてかける。
- ⑦ 通告時の音楽音量は、手話および要約筆記等と調整を行う。

14 音響係

- 競技進行の指示に従い、音楽を流す。
- 音楽は、選手入場時および表彰時にかける。（選手紹介中および競技中の音楽は必要に応じてかける。）

15 賞典員・表彰係

《賞典員》

- 各組すべてが決勝であり、各組ごとに順位を決定し表彰する。また各組の中でも障がい区分ごとに順位を決める。表彰はレース終了後、プールサイドにて行う。
- ① 競技終了後、順位が確定するまで全員、『競技終了者待機所』で待機させる。確定後、3位までの入賞者を整列させ、『表彰待機所』に誘導する。
※整列…個人種目は全て1位から順に並べる。
リレーは1位の第1泳者から並べる。
- ② 表彰は競技進行の指示および通告員の通告により、表彰係の先導で表彰台に進み行う。
（賞典員は表彰の準備ができ次第、競技進行に知らせる）
- ③ 先導する表彰係は良い姿勢で行動する。
- 表彰はすべて通告員の通告によって実施する。
- 競技団体サイドのメダル授与者に対する連絡調整、登壇の準備を行う。

(行政サイドのメダル授与者への対応は実施本部競技担当、メダルの確認・準備は賞典係が行う)

《表彰係》

- 賞典員の指示に従って任務を遂行する。
- 入賞者および授与者の先導を行う。
- プレゼンターの後ろについて、メダルを運ぶ。
- 場合によっては、かなり多くの選手の表彰になるので、先導係は中心を合わせるように気をつける。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

各組すべてが決勝であり、各組ごとに順位を決定し表彰する。また、各組の中でも障がい区分毎（年齢区分）に順位を決定する。表彰は3レース終了ごと（最初は5レース終了後）に行う。

- ① 競技終了後、順位確定まで全員を「競技終了者席」に待機させる。順位決定後1位から3位の選手の首に「順位識別カード」を掛ける。
- ② 3位までの入賞者は「入賞者待機席」に誘導し、4位以下の選手はカゴ隊に引き継ぐ。
※整列…個人種目は全て1位から順に、リレー種目は1位の第1泳者から並べる。
- ③ 表彰の終わった選手を、選手解散所まで誘導する。

〈選手解散所の運営〉

- ① 介助者の介助ビブスを回収する。同日に2種目出場の場合も、1種目終了ごとに回収する。
- ② 回収したビブスはビブス配布所に戻す。

16 介助員・合図棒係

《介助員》

- プールサイドに常駐し、選手の入退水介助を統括する。
- 審判長と介助の要否を確認し、競技がスムーズに進行するように適宜判断を行い、介助を実施する。
- 重度の障がいを持つ選手については、その介助方法を事前に打ち合わせておくことが望ましい。
- 介助補助員の交代等を管理し、競技に支障がでないように配慮する。

〈要領〉

- ・ 介助員の指示のもと、選手の入退水介助にあたる。
- ・ 3人で一組とする。
- ・ 持ち場を離れる時は、介助員に報告すること。
- ・ プログラムで介助申請の有無を確認すること。また、障がいの状況を区分から把握し、適切な介助を行う。
- ・ 介助員、介助補助員は、水中での介助が可能な水着などの準備をすることが望ましい。
- ・ 介助員、介助補助員による選手の介助は、同性による介助が望ましい。

《合図棒係》

- 視覚障がい者（区分23）は競技規則上、合図棒が義務づけられている、または合図棒による介助を申請した選手に対して、ターン時、ゴール時の合図（タッピング）を行う。
- 競技役員のみで行う場合は、必ずゴールサイドとターンサイドに1名ずつの計2名で行う。
- 合図棒係は、合図棒による合図（タッピング）を希望する選手に対して、練習時にそのタイミング等について、十分に打ち合わせを行うことが望ましい。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

〈介助員（入退水）〉

- ① プールサイドに常駐し、選手の入退水介助を統括する。

- ② 特記事項の介助の要否を確認し、競技がスムーズに進行するように適宜判断し介助を実施する。
- ③ 介助は選手本人の能力を大切に、最小限の介助とする。
- ④ 特に重度の障がいを持つ選手については、その介助方法を事前に打ち合わせて置くことが望ましい。
- ⑤ 選手同伴の介助者（介助ビブス着用）と連携を図ること。
- ※ 特記事項「ス」「介」「棒」は介助希望選手。「ス許」「介許」「棒許」「同」は選手団による介助。
- ⑥ 介助補助員の交代を管理し、競技に支障がでないように配慮する。
- ⑦ 必要時のみプール内に入って介助を行う。
- ⑧ 選手と介助員は同性が望ましい。

〈合図棒係〉

- ① 視覚障がい者の区分23は競技規則上合図棒が義務づけられている。区分24は必要があれば合図できる。
- ※ 区分23の義務は安全管理上でありスタート前にタッパーは審判長から見える位置になければならない。
- ② 50m競技の場合、折返しとゴールに各1名、計2名を配置する。
- ③ タッピングを合図棒係に希望する選手に対して事前にタイミングなどについて十分打合せを行う。
- ※ 特記事項「棒」の場合は、競技役員が対応する。
- ④ スタート補助の要請があれば、それも対応する。

17 救護員

競技者をはじめ、競技会に参加するすべての者の不測の傷病発生に対し、応急処置を行う。

応急措置ではすまされないと判断したときは、最寄の医院・病院への移送の手配を行う。

※看護師1名が救護所に常駐している。怪我等が発生した場合は連携をとりながら救護にあたること。また、その他の医療に関して疑義がある場合は、実施本部まで問い合わせること。

《救助員》

- プールサイドに常駐し、選手の救助にあたる。
- 救助の実施に関しての最終判断は審判長の指示を待つ。
- 選手の救助にあたる場合、審判長と状況を判断し他のレーンの競技の妨げにならないように救助にあたる。レーンに入水する場合は、救助が必要な選手のレーンのスタート側、ゴール側から入水する。他の選手のレーンには絶対に入水しない。

18 会場係

- 競技場内外を巡視し、競技会場の秩序維持に努めると共に、審判長および総務係と連携をはかり、大会のスムーズな運営に資する。
- プールサイドに、選手・役員・補助役員・報道関係者・実施本部員・専門ボランティア・介助者等、許可された者以外が立ち入っていないか監視する。（一般の観客の対応に配慮する）
- 報道関係者との折衝は報道担当員が行うので、対処すべき事項が発生した場合は、報道担当員に連絡をする。
- 緊急に配慮すべき事項が発生した場合は、総務係の指示を受け、関係部署に連絡等をする。
- フラッシュ撮影をしている方かいた場合は注意する。
- カメラ盗撮等の不正を見つけたら、直ちに善処体制を敷く。（撮影許可証は発行しない）
- 場内指令・会場係補助員を指導し、その編成をする。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

- ① 公式練習日にリゾリューションデスクで預かった各選手団の横断幕を観客席に掲示する。
- ② 閉会式終了後に各選手団の横断幕を取外し総合受付へ持っていく。

19 受付

- 選手団の受付をする。
- 受付名簿は県で準備、選手 AD、競技用 AD は事前に送付しているため、持参しているか確認する。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

総合受付として機能を集約する。大会運営責任者・競技運営責任者などワンストップの窓口として機能を果たすようにすることが大会成功のポイントである。

《リゾリューションデスク》

- 競技者、監督、コーチの窓口となり、プログラムの誤りや忘れ物の保管、受け渡しを行う。
- 選手の落とし物、忘れ物等の受付を行う。
- 特記事項変更届、棄権届出用紙、リレーオーダー用紙を受理した時は、各様式の流れ記載のとおり、コピー後に番号に〇つけ、届出者および関係先への配布を行なう。許可確定後の連絡用として、変更届に、提出者の携帯電話番号を記載してもらうことが望ましい。
- 競技役員の裁定に不服がある場合の「抗議書」を備えておく。「抗議書」は総務係へ提出する。

〈申請書類〉（別紙：各様式の流れ参照）

- ① 申込以後選手団での介助を要する事情が発生した場合：「特記事項変更申請書」（介助なし→介助ありへの変更申請の場合）を受付、5部コピーし提出者に写しを交付する。受付時間は監督者会議までとする。各選手団から提出された書類を監督会議前に、（時間は各県による）審判長に1部提出し、審判長と技術指導員の許可を得ること。許可が出れば、招集・介助へ配布する。
- ② ①以外の場合：「特記事項変更申請書」（競技役員による介助、タッピング等希望）を受理、5部コピー（内容による）し提出者に写しを交付するとともに、補助員に指示して招集・介助・審判長・技術指導員（内容による手話・要約筆記等）へ配布。この特記事項の変更は、出場競技開始60分前までとする。
- ③ 「棄権届」を受理。5部コピーし提出者に写しを交付する。補助員に指示して記録・招集・通告・審判長へ配布。棄権届の提出は、出場競技開始60分前までとする。
- ④ 「リレーオーダー用紙」を受理。記載事項を確認（男女混合となっているか等）後、4部コピーして提出者に写しを交付するとともに、補助員に指示して記録・招集・通告へ配布する。リレーオーダーの提出は、その種目が行われる60分前までとする。「リレーオーダー用紙」の提出時間に遅れた、または未提出のチームについては審判長に報告する者。
- ⑤ 競技役員の裁定に不服に備え「抗議書」を用意しておく。抗議書の提出があった場合は、大会総務へ対応を依頼する。
- ⑥ 氏名など誤りがあった場合に備え「プログラム訂正用紙」を備えておく。

〈受け渡し〉

- ① 公式練習日に各選手団の横断幕を受け取り、青森県実行委員会に渡す。実行委員会より青森県水泳連盟が預かりプールスタンド等に掲示する。閉会式後に、返却できなかった場合に備え、受け取り時に横断幕管理表に返送先の記載を求める。
- ② 閉会式終了後に会場係から横断幕を受け取り各選手団に返却する。返却できなかった横断幕は横断幕管理表とともに県責任者に引き継ぐ。
- ③ 介助許可証（ピブス）受け渡しはピブス配布所となるため選手団からの問い合わせ時はその旨を案内する。

20 競技役員係

- 競技役員・水泳関係者の受付を行う。
 - ・ 受付時に役員手帳を受け取り、出席の印を付ける。
 - ・ 役員へプログラム、競技役員必携等を配付する。
 - ・ 役員手帳に大会印を押す。
 - ・ 競技会終了後に旅費等の配布と役員手帳の返却を行う。その日の競技終了2時間前から返却作業にかか
- 競技役員・競技会役員の接待を行う。
 - ・ 役員への飲食物の支給。
 - ・ 備品・消耗品の補充。（お茶・紙コップ・ふきん・湯呑み・お盆・ポット等）
 - ・ 競技役員の弁当引換券の管理。
- 使用した部屋の清掃状況を点検、指導する。
- 必要な資料の配布を行う。
- その他
 - ・ 役員、補助員への支給物の配付を行う。
 - ・ 他の係に属さないこと全般。

21 報道担当員

- 報道関係者（記者・カメラマン等）の取材と競技運営の調整を行う。
- 報道関係者には認知された印（自社腕章・IDカード）および受付時に貸し出す報道員用ベストをつけてもらう。
- 競技役員と報道関係者の意見交換については全て報道担当員を通じて行わせる。誰が受け答えをするかは大会総務が決める。

留意事項（全国障害者スポーツ大会特有のもの）

- ・ マスコミに聞かれそうな内容を理解しておく。わからないことは担当者などに確認をする。

1 ウォーミングアップ・公式スタート練習

◆ 競技開始前のウォーミングアップ時間

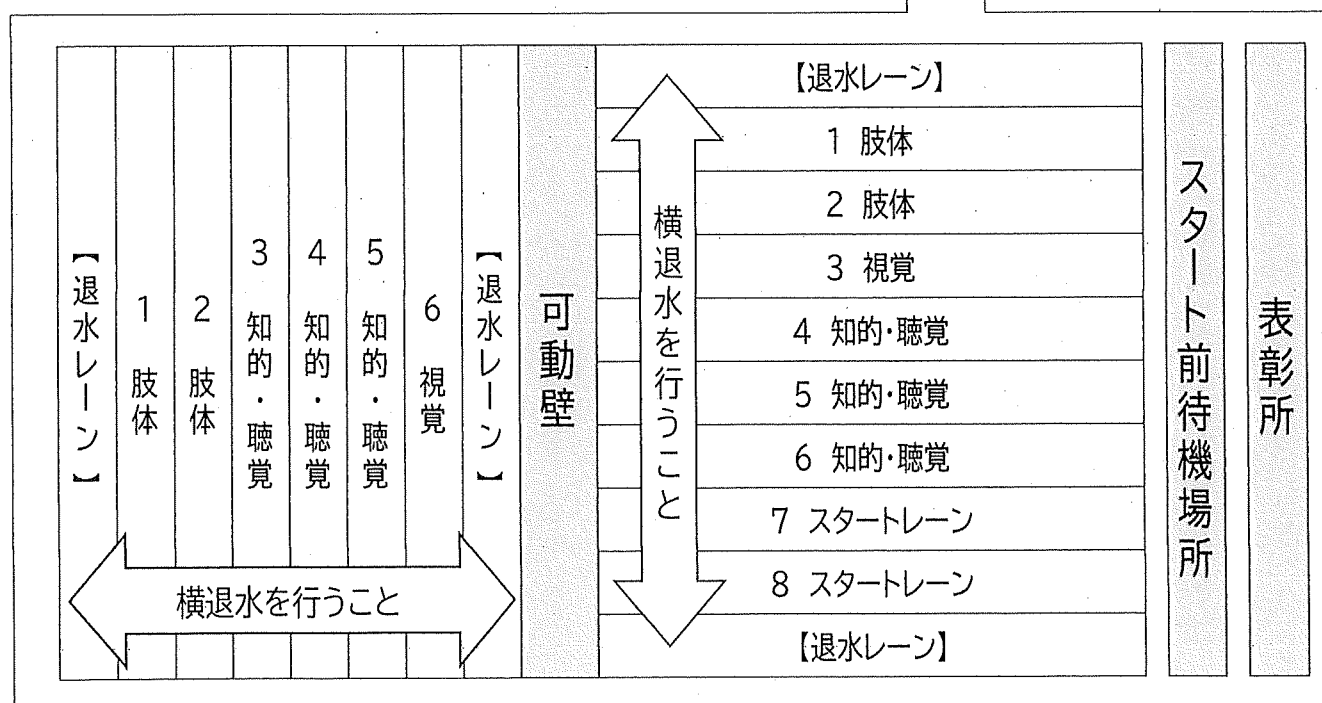
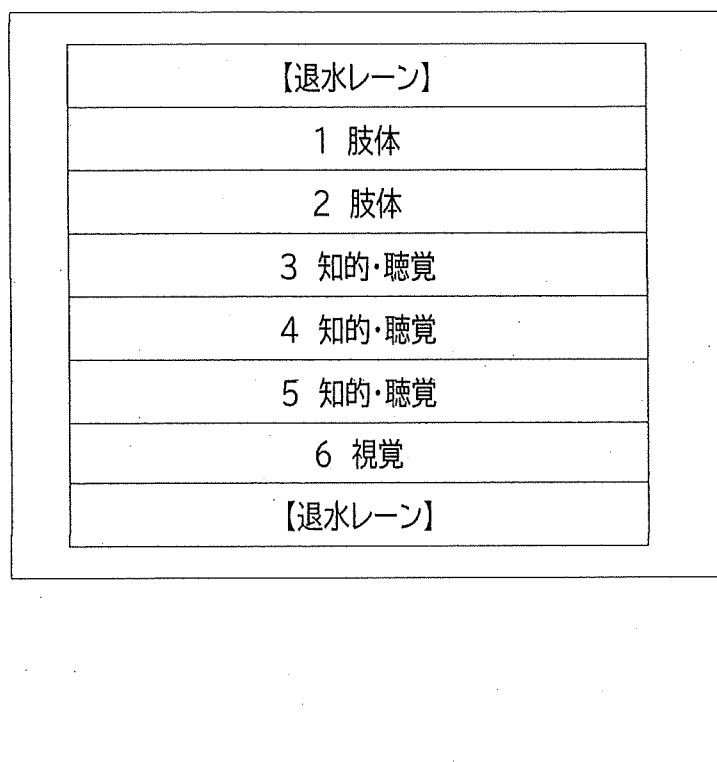
日程	ウォーミングアップ時間 (22日(木)は公式練習時間)		公式スタート練習時間 ※メインプールのみ
10月22日(木)	A	9:00~10:15	9:30~10:00
	B	10:30~11:45	11:00~11:30
	C	12:45~14:00	13:15~13:45
	D	14:15~15:30	14:45~15:15
10月23日(金)	12:35~13:35		13:00~13:30
10月24日(土)	9:00~9:45		9:20~9:40
10月25日(日)			

【スタートレーンについて】

- ・一方通行となります。必ず折り返さずに退水してください。
- ・上記の表のとおり、公式スタート練習を行います。公式スタート練習では、競技役員によるスタートの合図を行います。
- ・バックストロークレッヅを使用する場合、競技役員に申し出てください。なお、高さの調整は、原則選手で行ってください。

◆ 障害種別レーン指定

練習用プール
【水深1.20m】



サブプール
【水深1.20m】

メインプール
【水深2.00m】

水泳公式練習 グループ割 【10月22日(木)】

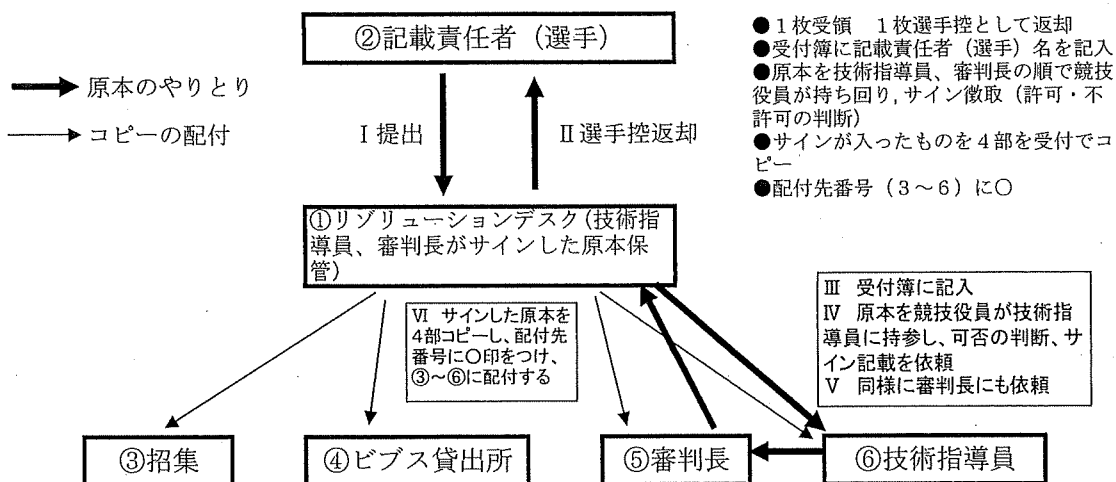
グループ	時 間	選 手 団 名										選手数	選手団数
A	9:00~10:15	茨城県	5	岐阜県	5	静岡県	4	京都府	1	兵庫県	8	72	21
		島根県	2	岡山県	2	広島県	4	福岡県	4	熊本県	0		
		鹿児島県	5	沖縄県	4	仙台市	3	千葉市	2	相模原市	4		
		静岡市	2	浜松市	2	京都市	4	岡山市	2	広島市	3		
		北九州市	2	福岡市	4	熊本市	0						
B	10:30~11:45	宮城県	3	埼玉県	9	千葉県	9	神奈川県	7	新潟県	2	77	19
		富山県	3	石川県	2	福井県	2	三重県	3	山口県	3		
		愛媛県	3	高知県	2	佐賀県	3	長崎県	4	大分県	4		
		さいたま市	3	横浜市	9	新潟市	2	神戸市	4				
		北海道	9	青森県	17	山形県	1	栃木県	5	東京都	19		
C	12:45~14:00	長野県	6	奈良県	4	鳥取県	2	札幌市	5	川崎市	5	76	11
		堺市	3										
		岩手県	4	秋田県	4	福島県	2	群馬県	4	山梨県	2		
D	14:15~15:30	愛知県	9	滋賀県	7	大阪府	10	和歌山県	3	徳島県	2	70	14
		香川県	3	宮崎県	5	名古屋市	5	大阪市	10				
		合 計											

◆各種様式の流れ

特記事項変更申請書(別紙1)

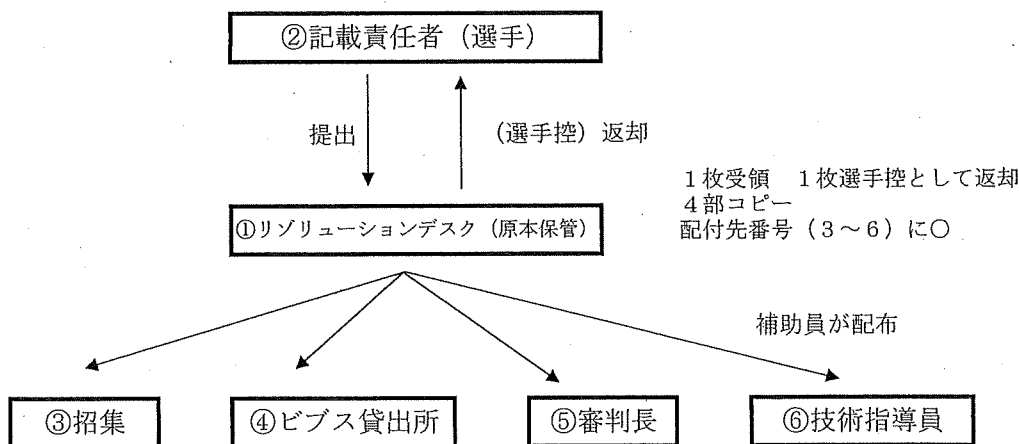
1 介助なしから介助ありへの変更

- ・2枚提出(複写様式)、選手控②を渡したのち、受付簿に記入し、技術指導員、審判長の順に許可を得る。
- ・技術指導員、審判長許可後に4部コピーをとり、③、④、⑤、⑥に配付
- ・自選手団公式練習終了時刻の60分前まで受け付ける。
- ・用紙はリゾリューションデスクで配布し、記入された申請書もリゾリューションデスクで受け



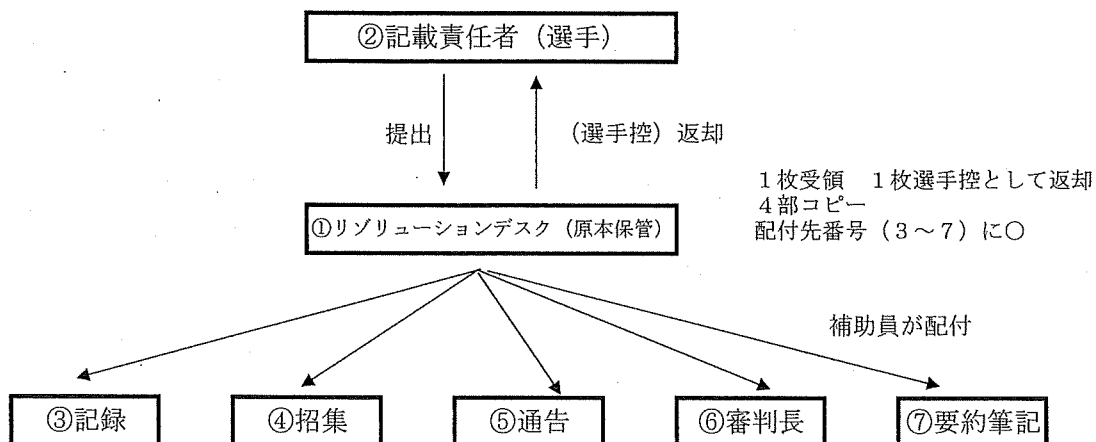
2 介助なしから介助ありへの変更以外

- ・2枚提出(複写様式)、4部コピーして配布
- ・自選手団公式練習終了時刻の60分前まで受け付ける。
- ・用紙はリゾリューションデスクで配付し、記入された申請書もリゾリューションデスクで受け取る。



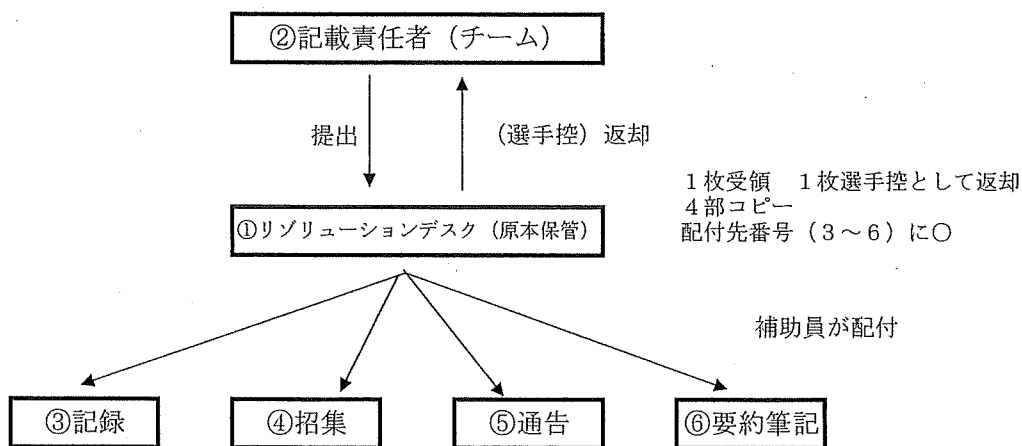
棄権届出用紙(別紙2)

- ・ 2枚提出(複写様式)、5部コピーして配付
- ・ 競技開始時刻の60分前まで受け付ける。
- ・ 用紙はリゾリューションデスクで配付し、記入された申請書もリゾリューションデスクで受け取る。



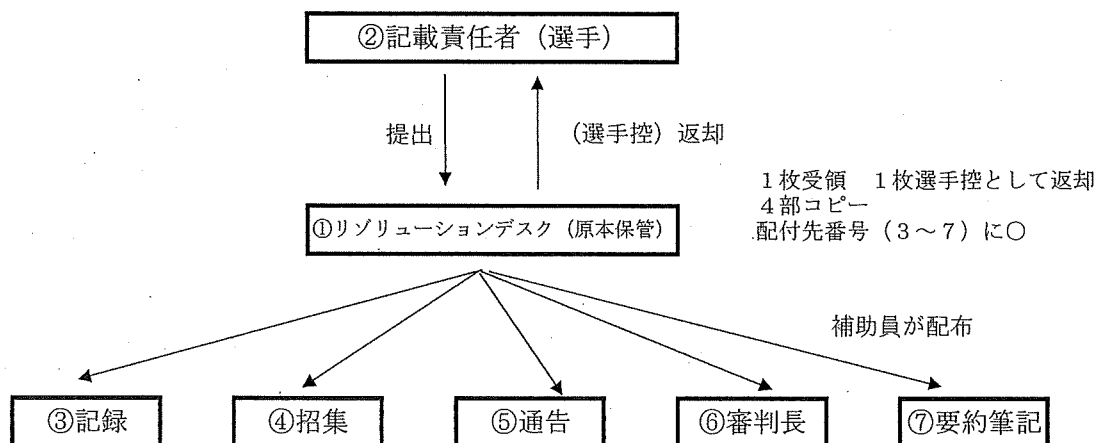
リレーオーダー用紙(別紙3)

- ・ 2枚提出(複写様式)、4部コピーして配付
- ・ 競技開始60分前まで受け付ける。
- ・ 用紙はリゾリューションデスクで配付し、記入された申請書もリゾリューションデスクで受け取る。



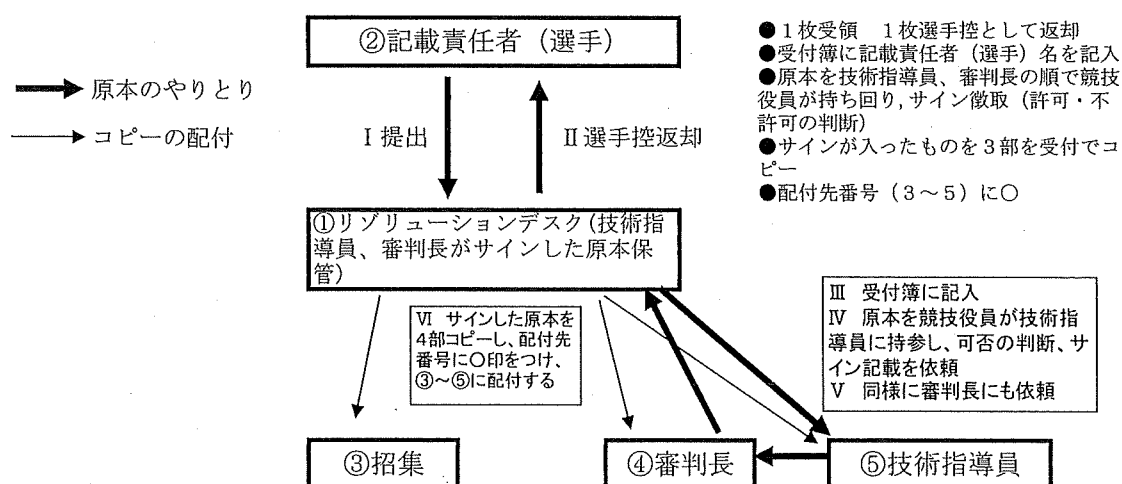
プログラム訂正用紙(別紙4)

- ・ 2枚提出(複写様式)、5部コピーして配布
- ・ 公式練習日まで受け付ける。
- ・ 用紙はリゾリューションデスクで配布し、記入された申請書もリゾリューションデスクで受け取る。

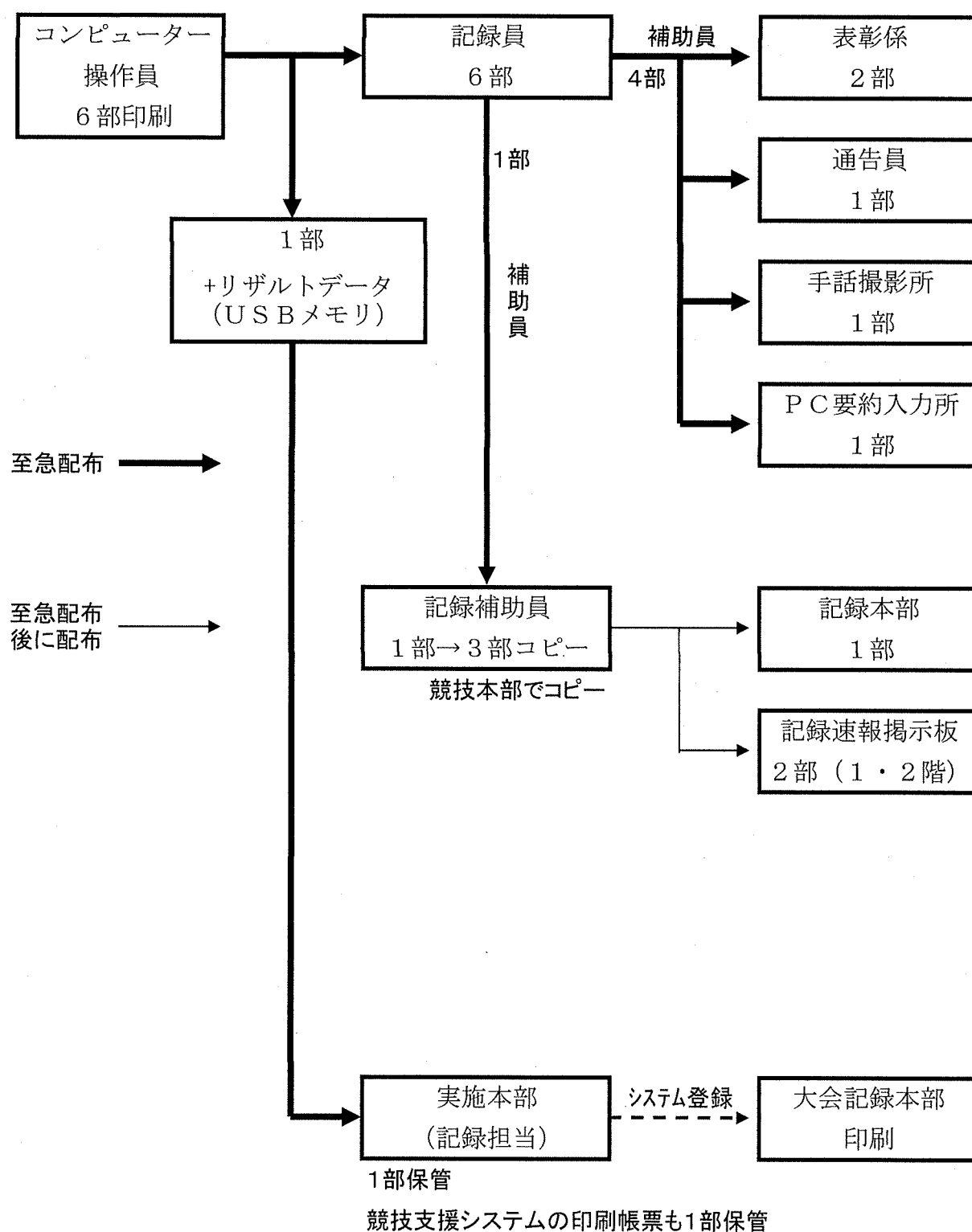


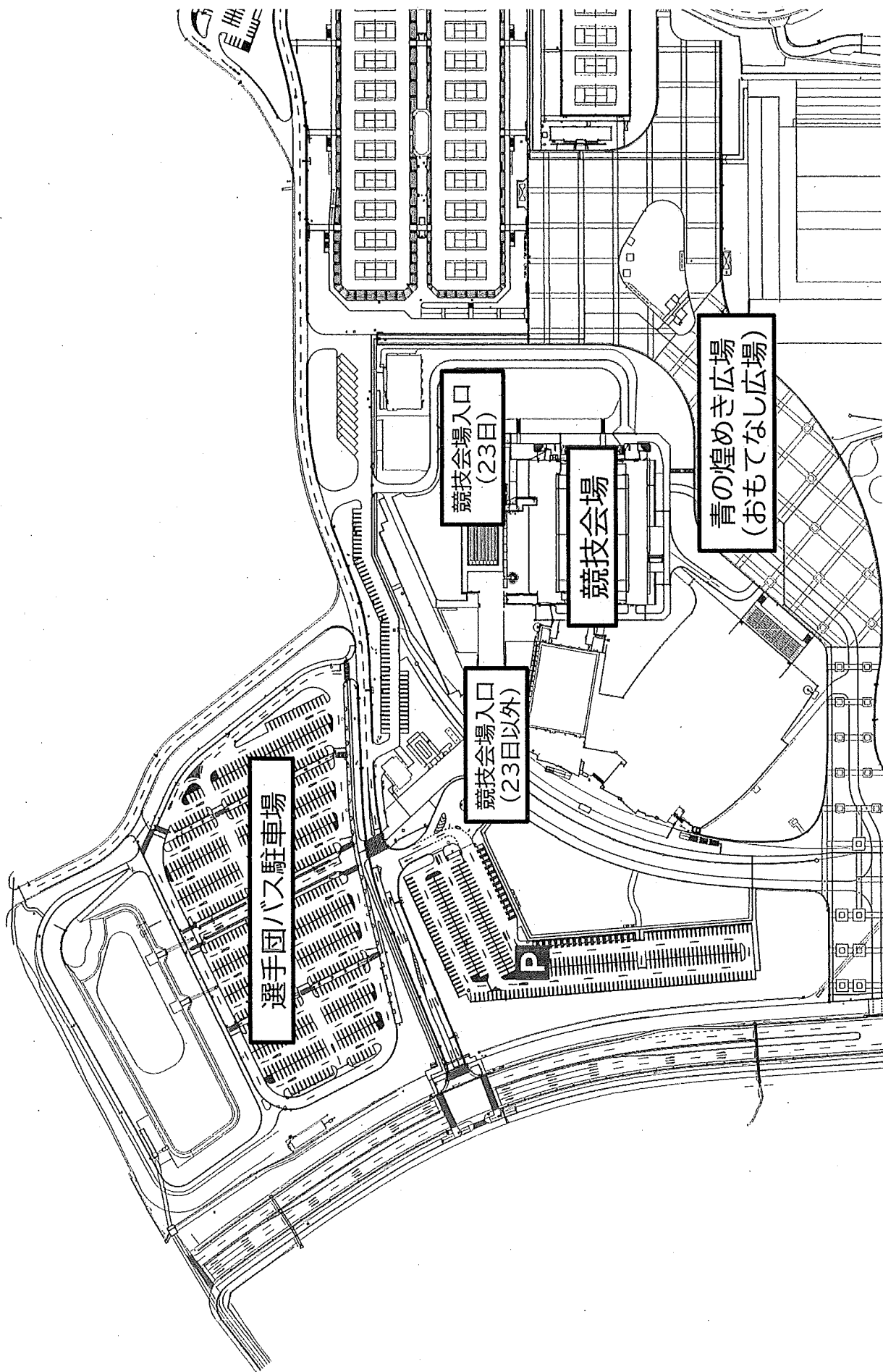
国際水泳連盟規定外の水着使用申請書(別紙5)

- ・ 2枚提出(複写様式)、選手控②を渡したのち、受付簿に記入し、技術指導員、審判長の順に許可を得る。
- ・ 技術指導員、審判長許可後に3部コピーをとり、③、④、⑤に配付
- ・ 自選手団公式練習終了時刻の60分前まで受け付ける。
- ・ 用紙はリゾリューションデスクで配布し、記入された申請書もリゾリューションデスクで受け取る。



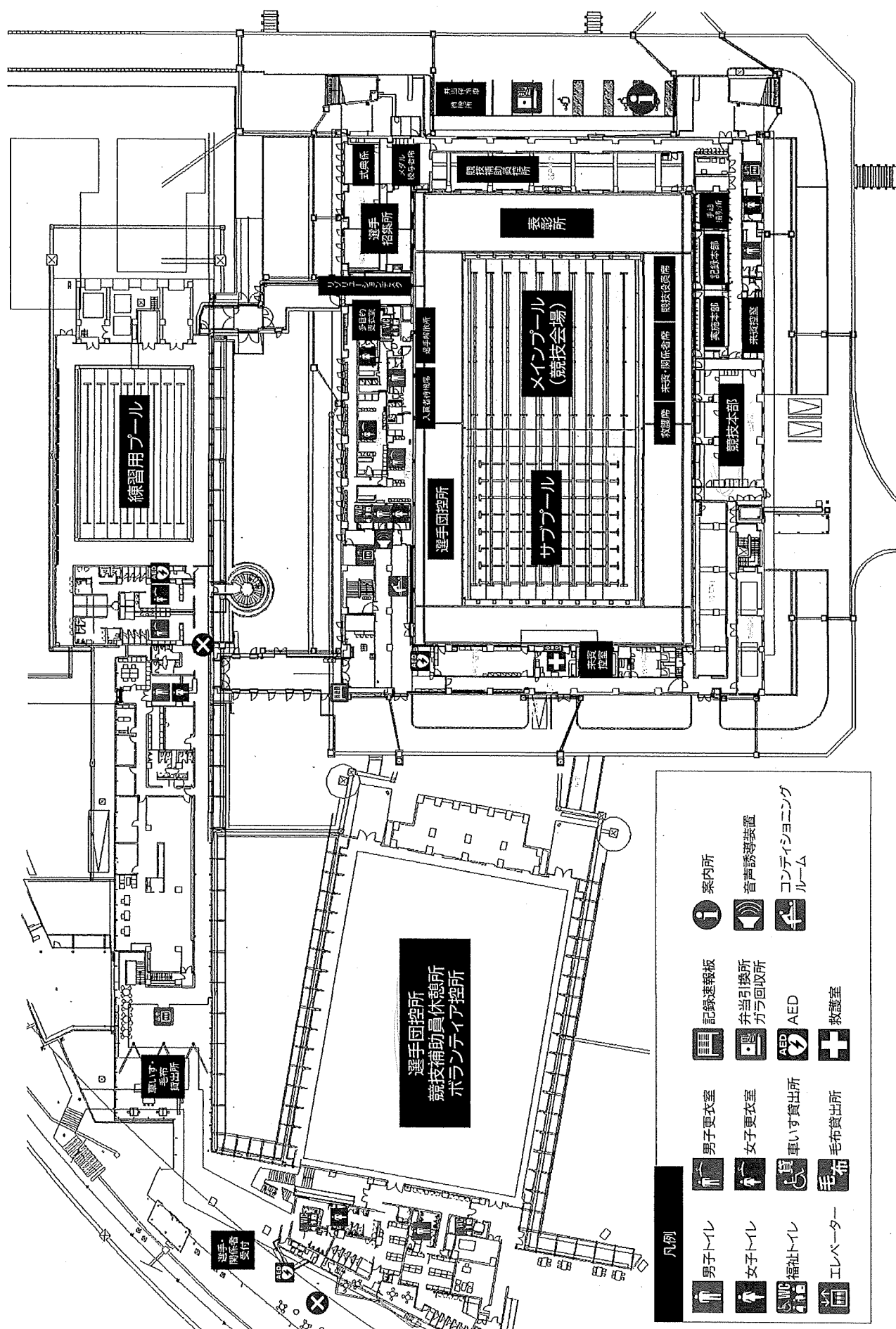
競技記録配布系統図



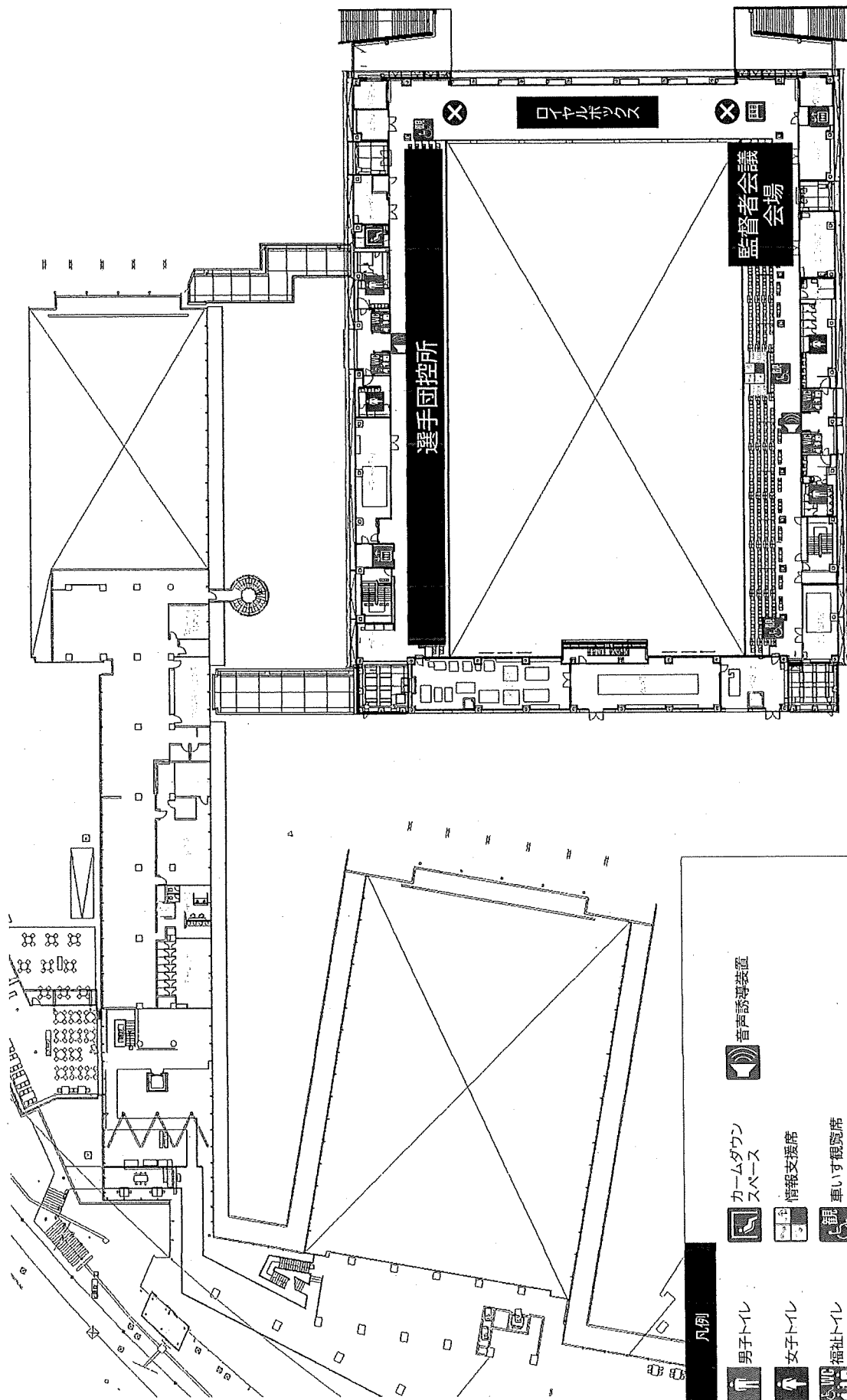


会場1階図面

→…選手控所までの経路



会場2階図面



凡例

- | | | | | | |
|--|--------|--|----------------|--|--------|
| | 男子トイレ | | カームダウン
スペース | | 音声誘導装置 |
| | 女子トイレ | | 情報支援席 | | 車いす観覧席 |
| | 福祉トイレ | | 記録速報板 | | |
| | エレベーター | | | | |

メダル準備集計表

種目名	メダル			備考
	金	銀	銅	
25m自由形	60	31	18	
25m平泳ぎ	24	12	6	
25m背泳ぎ	23	12	9	
25mバタフライ	21	12	8	
50m自由形	56	28	19	
50m平泳ぎ	28	10	6	
50m背泳ぎ	22	8	7	
4×50mフリーリレー	4	4	4	
50mバタフライ	15	10	5	
4×50mメドレーリレー	4	4	4	
小計	257	131	86	

競技プログラムリスト

日程	競技 No	性別	種目名	障害区分 — 年齢区分	招集完了 時刻	競技開始 時刻	競技終了 時刻	表彰開始 時刻
10月23日	1	女	25m自由形	1-身体1部 1-身体2部 2-身体1部 2-身体2部	13:45	14:00	14:04	14:20
10月23日	2	女	25m自由形	3-身体2部 6-身体2部	13:49	14:04	14:08	14:20
10月23日	3	女	25m自由形	7-身体1部 7-身体2部 8-身体1部 9-身体2部	13:53	14:08	14:12	14:20
10月23日	4	女	25m自由形	11-身体1部 11-身体2部	13:57	14:12	14:16	14:40
10月23日	5	女	25m自由形	12-身体1部 16-身体2部 17-身体1部	14:01	14:16	14:20	14:40
表彰競技No. 1 2 3					—	14:20		
10月23日	6	女	25m自由形	18-身体1部 21-身体1部	14:13	14:28	14:32	14:40
10月23日	7	女	25m自由形	23-身体1部 23-身体2部	14:17	14:32	14:36	14:58
10月23日	8	女	25m自由形	24-身体1部 24-身体2部	14:21	14:36	14:40	14:58
表彰競技No. 4 5 6					—	14:40		
10月23日	9	女	25m自由形	25-身体1部	14:33	14:48	14:52	14:58
10月23日	10	女	25m自由形	26-知的少年	14:37	14:52	14:55	15:16
10月23日	11	女	25m自由形	26-知的青年	14:40	14:55	14:58	15:16
表彰競技No. 7 8 9					—	14:58		
10月23日	12	女	25m自由形	26-知的青年	14:51	15:06	15:09	15:16
10月23日	13	女	25m自由形	26-知的壮年	14:54	15:09	15:12	15:36
10月23日	14	男	25m自由形	1-身体1部 1-身体2部 2-身体2部	14:57	15:12	15:16	15:36
表彰競技No. 10 11 12					—	15:16		
10月23日	15	男	25m自由形	3-身体1部 3-身体2部 4-身体1部 5-身体1部	15:09	15:24	15:28	15:36
10月23日	16	男	25m自由形	6-身体2部	15:13	15:28	15:32	15:56
10月23日	17	男	25m自由形	7-身体1部 7-身体2部 8-身体2部	15:17	15:32	15:36	15:56
表彰競技No. 13 14 15					—	15:36		
10月23日	18	男	25m自由形	11-身体1部 11-身体2部 16-身体1部 16-身体2部	15:29	15:44	15:48	15:56
10月23日	19	男	25m自由形	17-身体1部 17-身体2部 19-身体1部	15:33	15:48	15:52	16:16
10月23日	20	男	25m自由形	19-身体2部	15:37	15:52	15:56	16:16
表彰競技No. 16 17 18					—	15:56		
10月23日	21	男	25m自由形	20-身体1部 20-身体2部	15:49	16:04	16:08	16:16
10月23日	22	男	25m自由形	21-身体1部 21-身体2部	15:53	16:08	16:12	16:36
10月23日	23	男	25m自由形	23-身体2部	15:57	16:12	16:16	16:36
表彰競技No. 19 20 21					—	16:16		
10月23日	24	男	25m自由形	24-身体1部	16:09	16:24	16:28	16:36
10月23日	25	男	25m自由形	24-身体2部	16:13	16:28	16:32	16:50
10月23日	26	男	25m自由形	25-身体1部 25-身体2部	16:17	16:32	16:36	16:50
表彰競技No. 22 23 24					—	16:36		
10月23日	27	男	25m自由形	26-知的少年	16:29	16:44	16:47	16:50
10月23日	28	男	25m自由形	26-知的少年	16:32	16:47	16:50	16:50
表彰競技No. 25 26 27 28					—	16:50		

競技プログラムリスト

日程	競技 No	性別	種目名	障害区分 — 年齢区分	招集完了 時刻	競技開始 時刻	競技終了 時刻	表彰開始 時刻
10月24日	29	男	25m自由形	26-知的青年	09:45	10:00	10:03	10:16
10月24日	30	男	25m自由形	26-知的青年	09:48	10:03	10:06	10:16
10月24日	31	男	25m自由形	26-知的青年	09:51	10:06	10:09	10:16
10月24日	32	男	25m自由形	26-知的壮年	09:54	10:09	10:12	10:34
10月24日	33	女	25m平泳ぎ	2-身体2部 6-身体2部 7-身体2部	09:57	10:12	10:16	10:34
表彰競技No. 29 30 31					—	10:16		
10月24日	34	女	25m平泳ぎ	16-身体2部 19-身体2部 9-身体2部	10:09	10:24	10:28	10:34
10月24日	35	女	25m平泳ぎ	26-知的少年 26-知的青年	10:13	10:28	10:31	10:54
10月24日	36	女	25m平泳ぎ	26-知的壮年	10:16	10:31	10:34	10:54
表彰競技No. 32 33 34					—	10:34		
10月24日	37	男	25m平泳ぎ	2-身体2部 3-身体2部	10:27	10:42	10:46	10:54
10月24日	38	男	25m平泳ぎ	6-身体2部 8-身体2部	10:31	10:46	10:50	11:13
10月24日	39	男	25m平泳ぎ	10-身体2部 12-身体2部 16-身体2部 20-身体2部	10:35	10:50	10:54	11:13
表彰競技No. 35 36 37					—	10:54		
10月24日	40	男	25m平泳ぎ	23-身体2部 25-身体2部	10:47	11:02	11:06	11:13
10月24日	41	男	25m平泳ぎ	24-身体2部	10:51	11:06	11:10	11:31
10月24日	42	男	25m平泳ぎ	26-知的少年 26-知的壮年	10:55	11:10	11:13	11:31
表彰競技No. 38 39 40					—	11:13		
10月24日	43	男	25m平泳ぎ	26-知的青年	11:06	11:21	11:24	11:31
10月24日	44	男	25m平泳ぎ	26-知的青年	11:09	11:24	11:27	11:49
10月24日	45	女	25m背泳ぎ	1-身体2部 11-身体2部 6-身体2部	11:12	11:27	11:31	11:49
表彰競技No. 41 42 43					—	11:31		
10月24日	46	女	25m背泳ぎ	17-身体1部 19-身体2部 23-身体2部	11:24	11:39	11:43	11:49
10月24日	47	女	25m背泳ぎ	26-知的少年 26-知的壮年	11:28	11:43	11:46	12:09
10月24日	48	女	25m背泳ぎ	26-知的青年	11:31	11:46	11:49	12:09
表彰競技No. 44 45 46					—	11:49		
10月24日	49	男	25m背泳ぎ	2-身体2部 3-身体2部 8-身体2部	11:42	11:57	12:01	12:09
10月24日	50	男	25m背泳ぎ	6-身体2部	11:46	12:01	12:05	12:28
10月24日	51	男	25m背泳ぎ	16-身体2部 17-身体2部 20-身体2部	11:50	12:05	12:09	12:28
表彰競技No. 47 48 49					—	12:09		
10月24日	52	男	25m背泳ぎ	24-身体2部	12:02	12:17	12:21	12:28
10月24日	53	男	25m背泳ぎ	25-身体2部	12:06	12:21	12:25	12:45
10月24日	54	男	25m背泳ぎ	26-知的少年	12:10	12:25	12:28	12:45
表彰競技No. 50 51 52					—	12:28		
10月24日	55	男	25m背泳ぎ	26-知的少年	12:21	12:36	12:39	12:45
10月24日	56	男	25m背泳ぎ	26-知的青年	12:24	12:39	12:42	12:56
10月24日	57	男	25m背泳ぎ	26-知的青年	12:27	12:42	12:45	12:56
表彰競技No. 53 54 55					—	12:45		

日程	競技 No	性別	種目名	障害区分 — 年齢区分	招集完了 時刻	競技開始 時刻	競技終了 時刻	表彰開始 時刻
10月24日	58	男	25m背泳ぎ	26-知的壮年	12:38	12:53	12:56	12:56
表彰競技No. 56 57 58					—	12:56		
昼休憩(13:04-13:40)								
10月24日	59	女	25mバタフライ	19-身体2部 6-身体2部 9-身体1部	13:25	13:40	13:44	13:58
10月24日	60	女	25mバタフライ	26-知的少年 26-知的壮年	13:29	13:44	13:47	13:58
10月24日	61	女	25mバタフライ	26-知的青年	13:32	13:47	13:50	13:58
10月24日	62	男	25mバタフライ	3-身体2部	13:35	13:50	13:54	14:17
10月24日	63	男	25mバタフライ	10-身体2部 12-身体2部 6-身体2部 8-身体2部	13:39	13:54	13:58	14:17
表彰競技No. 59 60 61					—	13:58		
10月24日	64	男	25mバタフライ	18-身体2部 19-身体2部 25-身体2部	13:51	14:06	14:10	14:17
10月24日	65	男	25mバタフライ	23-身体2部 24-身体2部	13:55	14:10	14:14	14:34
10月24日	66	男	25mバタフライ	26-知的少年	13:59	14:14	14:17	14:34
表彰競技No. 62 63 64					—	14:17		
10月24日	67	男	25mバタフライ	26-知的青年	14:10	14:25	14:28	14:34
10月24日	68	男	25mバタフライ	26-知的青年	14:13	14:28	14:31	15:05
10月24日	69	男	25mバタフライ	26-知的青年	14:16	14:31	14:34	15:05
表彰競技No. 65 66 67					—	14:34		
10月24日	70	男	25mバタフライ	26-知的壮年	14:27	14:42	14:45	15:05
会場転換(14:45-14:57)								
10月24日	71	女	50m自由形	1-身体2部 3-身体2部 6-身体2部	14:42	14:57	15:01	15:25
10月24日	72	女	50m自由形	7-身体1部 7-身体2部 8-身体1部 9-身体1部	14:46	15:01	15:05	15:25
表彰競技No. 68 69 70					—	15:05		
10月24日	73	女	50m自由形	11-身体2部 16-身体1部 18-身体1部	14:58	15:13	15:17	15:25
10月24日	74	女	50m自由形	21-身体1部	15:02	15:17	15:21	15:43
10月24日	75	女	50m自由形	23-身体1部 23-身体2部 25-身体1部	15:06	15:21	15:25	15:43
表彰競技No. 71 72 73					—	15:25		
10月24日	76	女	50m自由形	24-身体1部 24-身体2部	15:18	15:33	15:37	15:43
10月24日	77	女	50m自由形	26-知的少年 26-知的壮年	15:22	15:37	15:40	15:54
10月24日	78	女	50m自由形	26-知的青年	15:25	15:40	15:43	15:54
表彰競技No. 74 75 76					—	15:43		
10月24日	79	女	50m自由形	26-知的青年	15:36	15:51	15:54	15:54
表彰競技No. 77 78 79					—	15:54		

競技プログラムリスト

日程	競技 No	性別	種目名	障害区分 — 年齢区分	招集完了 時刻	競技開始 時刻	競技終了 時刻	表彰開始 時刻
10月25日	80	男	50m自由形	1-身体1部 1-身体2部 2-身体1部 2-身体2部	09:45	10:00	10:04	10:20
10月25日	81	男	50m自由形	3-身体1部 3-身体2部 4-身体1部	09:49	10:04	10:08	10:20
10月25日	82	男	50m自由形	6-身体1部 6-身体2部	09:53	10:08	10:12	10:20
10月25日	83	男	50m自由形	7-身体1部 7-身体2部 9-身体1部	09:57	10:12	10:16	10:40
10月25日	84	男	50m自由形	11-身体2部 15-身体1部	10:01	10:16	10:20	10:40
表彰競技No. 80 81 82					—	10:20		
10月25日	85	男	50m自由形	16-身体1部 16-身体2部	10:13	10:28	10:32	10:40
10月25日	86	男	50m自由形	17-身体1部 18-身体1部 18-身体2部 19-身体1部	10:17	10:32	10:36	11:00
10月25日	87	男	50m自由形	19-身体2部	10:21	10:36	10:40	11:00
表彰競技No. 83 84 85					—	10:40		
10月25日	88	男	50m自由形	20-身体1部	10:33	10:48	10:52	11:00
10月25日	89	男	50m自由形	21-身体1部 21-身体2部	10:37	10:52	10:56	11:19
10月25日	90	男	50m自由形	23-身体2部 24-身体1部	10:41	10:56	11:00	11:19
表彰競技No. 86 87 88					—	11:00		
10月25日	91	男	50m自由形	24-身体2部	10:53	11:08	11:12	11:19
10月25日	92	男	50m自由形	25-身体1部 25-身体2部	10:57	11:12	11:16	11:36
10月25日	93	男	50m自由形	26-知的少年	11:01	11:16	11:19	11:36
表彰競技No. 89 90 91					—	11:19		
10月25日	94	男	50m自由形	26-知的少年	11:12	11:27	11:30	11:36
10月25日	95	男	50m自由形	26-知的青年	11:15	11:30	11:33	11:53
10月25日	96	男	50m自由形	26-知的青年	11:18	11:33	11:36	11:53
表彰競技No. 92 93 94					—	11:36		
10月25日	97	男	50m自由形	26-知的青年	11:29	11:44	11:47	11:53
10月25日	98	男	50m自由形	26-知的壮年	11:32	11:47	11:50	11:53
10月25日	99	男	50m自由形	26-知的壮年	11:35	11:50	11:53	11:53
表彰競技No. 95 96 97 98 99					—	11:53		
昼休憩(12:01-12:40)								
10月25日	100	女	50m平泳ぎ	11-身体1部 6-身体1部 9-身体1部	12:25	12:40	12:44	12:59
10月25日	101	女	50m平泳ぎ	12-身体1部 16-身体1部 18-身体1部	12:29	12:44	12:48	12:59
10月25日	102	女	50m平泳ぎ	19-身体1部 23-身体1部 25-身体1部	12:33	12:48	12:52	12:59
10月25日	103	女	50m平泳ぎ	26-知的少年 26-知的青年 26-知的壮年	12:37	12:52	12:55	13:19
10月25日	104	男	50m平泳ぎ	1-身体1部 2-身体1部 4-身体1部	12:40	12:55	12:59	13:19
表彰競技No. 100 101 102					—	12:59		
10月25日	105	男	50m平泳ぎ	6-身体1部 9-身体1部	12:52	13:07	13:11	13:19
10月25日	106	男	50m平泳ぎ	15-身体1部 16-身体1部	12:56	13:11	13:15	13:38
10月25日	107	男	50m平泳ぎ	18-身体1部 19-身体1部 20-身体1部	13:00	13:15	13:19	13:38
表彰競技No. 103 104 105					—	13:19		
10月25日	108	男	50m平泳ぎ	24-身体1部	13:12	13:27	13:31	13:38

日程	競技 No	性別	種目名	障害区分 ー 年齢区分	招集完了 時刻	競技開始 時刻	競技終了 時刻	表彰開始 時刻
10月25日	109	男	50m平泳ぎ	25-身体1部	13:16	13:31	13:35	13:55
10月25日	110	男	50m平泳ぎ	26-知的少年	13:20	13:35	13:38	13:55
表彰競技No. 106 107 108					—	13:38		
10月25日	111	男	50m平泳ぎ	26-知的青年	13:31	13:46	13:49	13:55
10月25日	112	男	50m平泳ぎ	26-知的青年	13:34	13:49	13:52	14:14
10月25日	113	男	50m平泳ぎ	26-知的壮年	13:37	13:52	13:55	14:14
表彰競技No. 109 110 111					—	13:55		
10月25日	114	女	50m背泳ぎ	1-身体1部 2-身体1部 9-身体1部	13:48	14:03	14:07	14:14
10月25日	115	女	50m背泳ぎ	19-身体1部 21-身体1部 23-身体1部	13:52	14:07	14:11	14:34
10月25日	116	女	50m背泳ぎ	26-知的少年 26-知的青年	13:56	14:11	14:14	14:34
表彰競技No. 112 113 114					—	14:14		
10月25日	117	男	50m背泳ぎ	3-身体1部 4-身体1部 5-身体1部	14:07	14:22	14:26	14:34
10月25日	118	男	50m背泳ぎ	11-身体1部 15-身体1部 16-身体1部	14:11	14:26	14:30	14:52
10月25日	119	男	50m背泳ぎ	19-身体1部 20-身体1部	14:15	14:30	14:34	14:52
表彰競技No. 115 116 117					—	14:34		
10月25日	120	男	50m背泳ぎ	21-身体1部 25-身体1部	14:27	14:42	14:46	14:52
10月25日	121	男	50m背泳ぎ	26-知的少年	14:31	14:46	14:49	15:10
10月25日	122	男	50m背泳ぎ	26-知的青年	14:34	14:49	14:52	15:10
表彰競技No. 118 119 120					—	14:52		
10月25日	123	男	50m背泳ぎ	26-知的青年	14:45	15:00	15:03	15:10
10月25日	124	男	50m背泳ぎ	26-知的壮年	14:48	15:03	15:06	15:28
10月25日	125	女	50mバタフライ	25-身体1部 6-身体1部	14:51	15:06	15:10	15:28
表彰競技No. 121 122 123					—	15:10		
10月25日	126	女	50mバタフライ	26-知的少年 26-知的壮年	15:03	15:18	15:21	15:28
10月25日	127	女	50mバタフライ	26-知的青年	15:06	15:21	15:24	15:47
10月25日	128	男	50mバタフライ	1-身体1部 2-身体1部 4-身体1部	15:09	15:24	15:28	15:47
表彰競技No. 124 125 126					—	15:28		
10月25日	129	男	50mバタフライ	21-身体1部 25-身体1部	15:21	15:36	15:40	15:47
10月25日	130	男	50mバタフライ	24-身体1部	15:25	15:40	15:44	16:01
10月25日	131	男	50mバタフライ	26-知的少年 26-知的壮年	15:29	15:44	15:47	16:01
表彰競技No. 127 128 129					—	15:47		
10月25日	132	男	50mバタフライ	26-知的青年	15:40	15:55	15:58	16:01
10月25日	133	男	50mバタフライ	26-知的青年	15:43	15:58	16:01	16:01
表彰競技No. 130 131 132 133					—	16:01		
10月25日	134	混合	4×50mフリーリレー	26-知的少年 26-知的青年 26-知的壮年	16:16	16:31	16:39	16:47
10月25日	135	混合	4×50mメドレーリレー	26-知的少年 26-知的青年 26-知的壮年	16:24	16:39	16:47	16:47
表彰競技No. 134 135					—	16:47		

車椅子貸出申請者リスト

No	日程	種目	競技No	選手番号	選手氏名	性別	選手団名	レーン	障害区分	年齢区分	特記事項	備考
1	10月23日	25m自由形	3	38012	神田 弥生	女	愛媛県	1	7	身体2部	介 車	
2	10月23日	25m自由形	3	60017	金原 成美	女	大阪市	4	7	身体1部	車	
3	10月23日	25m自由形	3	06008	相田 佳奈子	女	山形県	8	9	身体2部	車	
4	10月23日	25m自由形	4	59008	徳永 真紀	女	京都市	2	11	身体2部	介許 車	
5	10月23日	25m自由形	5	38013	妻島 和恵	女	愛媛県	2	16	身体2部	介 車 同2	
6	10月23日	25m自由形	5	23031	長瀬 礼夏	女	愛知県	7	17	身体1部	ス許 介許 車	
7	10月23日	25m自由形	6	65011	森 奈々子	女	北九州市	1	18	身体1部	介許 車	
8	10月23日	25m自由形	16	65010	岩見 光浩	男	北九州市	1	6	身体2部	介許 車	
9	10月23日	25m自由形	17	35012	岩脇 賢治	男	山口県	7	7	身体2部	車	
10	10月23日	25m自由形	17	02056	相内 紀貴	男	青森県	8	7	身体2部	車	
11	10月23日	25m自由形	18	02057	赤坂 昌俊	男	青森県	1	16	身体1部	介 車	
12	10月23日	25m自由形	18	24013	竹村 多喜雄	男	三重県	8	16	身体2部	介許 車	
13	10月23日	25m自由形	19	25029	丸山 浩平	男	滋賀県	2	17	身体1部	介許 車	
14	10月23日	25m自由形	20	02058	戎 司	男	青森県	1	19	身体2部	ス 介 車	
15	10月23日	25m自由形	20	15011	庄田 良太	男	新潟県	2	19	身体2部	介許 車	
16	10月23日	25m自由形	20	10015	坂口 潔	男	群馬県	8	19	身体2部	介 車	
17	10月24日	25m平泳ぎ	34	38013	妻島 和恵	女	愛媛県	1	16	身体2部	介 車 同2	
18	10月24日	25m平泳ぎ	34	06008	相田 佳奈子	女	山形県	3	9	身体2部	車	
19	10月24日	25m平泳ぎ	34	54008	秋葉 理絵	女	相模原市	8	19	身体2部	ス許 介許 車 同2	
20	10月24日	25m平泳ぎ	38	02061	松橋 春雄	男	青森県	8	8	身体2部	車	
21	10月24日	25m平泳ぎ	39	36010	福田 知二	男	徳島県	1	10	身体2部	介 車	
22	10月24日	25m平泳ぎ	39	55008	山田 俊彦	男	新潟市	8	20	身体2部	車	
23	10月24日	25m背泳ぎ	45	59008	徳永 真紀	女	京都市	8	11	身体2部	介許 車	
24	10月24日	25m背泳ぎ	46	23031	長瀬 礼夏	女	愛知県	1	17	身体1部	ス許 介許 車	
25	10月24日	25m背泳ぎ	49	02061	松橋 春雄	男	青森県	8	8	身体2部	車	
26	10月24日	25m背泳ぎ	51	55008	山田 俊彦	男	新潟市	8	20	身体2部	車	
27	10月24日	25mバタフライ	59	54008	秋葉 理絵	女	相模原市	7	19	身体2部	ス許 介許 車 同2	
28	10月24日	25mバタフライ	63	36010	福田 知二	男	徳島県	8	10	身体2部	介 車	
29	10月24日	50m自由形	72	60017	金原 成美	女	大阪市	1	7	身体1部	車	
30	10月24日	50m自由形	72	38012	神田 弥生	女	愛媛県	8	7	身体2部	介 車	
31	10月24日	50m自由形	73	29012	柏田 稟珠	女	奈良県	1	16	身体1部	介許 車	
32	10月24日	50m自由形	73	65011	森 奈々子	女	北九州市	8	18	身体1部	介許 車	
33	10月25日	50m自由形	82	65010	岩見 光浩	男	北九州市	7	6	身体2部	介許 車	
34	10月25日	50m自由形	83	35012	岩脇 賢治	男	山口県	6	7	身体2部	車	
35	10月25日	50m自由形	83	02056	相内 紀貴	男	青森県	7	7	身体2部	車	
36	10月25日	50m自由形	84	27026	南瀬 秀	男	大阪府	6	15	身体1部	介許 車	
37	10月25日	50m自由形	84	11028	湯山 恭平	男	埼玉県	7	15	身体1部	介許 車	
38	10月25日	50m自由形	85	60020	牧 波音	男	大阪市	2	16	身体1部	介 車	
39	10月25日	50m自由形	85	05012	堀内 晴	男	秋田県	3	16	身体1部	介許 車	
40	10月25日	50m自由形	85	24013	竹村 多喜雄	男	三重県	7	16	身体2部	介許 車	
41	10月25日	50m自由形	86	25029	丸山 浩平	男	滋賀県	1	17	身体1部	介許 車	
42	10月25日	50m自由形	86	28028	新井 侑光	男	兵庫県	7	18	身体1部	車	
43	10月25日	50m自由形	87	15011	庄田 良太	男	新潟県	1	19	身体2部	介許 車	
44	10月25日	50m自由形	87	10015	坂口 潔	男	群馬県	3	19	身体2部	介 車	
45	10月25日	50m自由形	87	02058	戎 司	男	青森県	8	19	身体2部	ス 介 車	
46	10月25日	50m平泳ぎ	101	29012	柏田 稟珠	女	奈良県	8	16	身体1部	介許 車	
47	10月25日	50m平泳ぎ	106	27026	南瀬 秀	男	大阪府	2	15	身体1部	介許 車	
48	10月25日	50m平泳ぎ	106	02057	赤坂 昌俊	男	青森県	6	16	身体1部	介 車	
49	10月25日	50m平泳ぎ	106	60020	牧 波音	男	大阪市	7	16	身体1部	介 車	
50	10月25日	50m平泳ぎ	107	28028	新井 侑光	男	兵庫県	2	18	身体1部	車	
51	10月25日	50m背泳ぎ	118	11028	湯山 恭平	男	埼玉県	1	15	身体1部	介許 車	
52	10月25日	50m背泳ぎ	118	05012	堀内 晴	男	秋田県	8	16	身体1部	介許 車	

【水泳】介助ビブス申請者リスト

※特記事項が「介許」、「ス許」、「棒許」、「同1」、「同2」、「同3」の選手が対象。

No	日程	種目	競技No	選手番号	選手氏名	選手氏名カナ	選手団名	招集開始時刻	競技開始時刻	交付済	備考
1	10月23日	25m自由形	3	22011	小梁 ひなの	コハリ ヒナノ	静岡県	13:38	14:08		ス許
2	10月23日	25m自由形	4	59008	徳永 真紀	トクナガ マキ	京都市	13:42	14:12		介許 車
3	10月23日	25m自由形	4	13068	花岡 恵梨香	ハナオカ エリカ	東京都	13:42	14:12		ス許 介許
4	10月23日	25m自由形	5	38013	妻鳥 和恵	メンドリ カズエ	愛媛県	13:46	14:16		介 車 同2
5	10月23日	25m自由形	5	23031	長瀬 礼夏	ナガセ アヤカ	愛知県	13:46	14:16		ス許 介許 車
6	10月23日	25m自由形	6	65011	森 奈々子	モリ ナナコ	北九州市	13:58	14:28		介許 車
7	10月23日	25m自由形	6	16009	山崎 風香	ヤマザキ フウカ	富山県	13:58	14:28		ス許 同2
8	10月23日	25m自由形	6	60016	太田 祥都	オオタ アキト	大阪市	13:58	14:28		同2
9	10月23日	25m自由形	6	42013	山口 愛葉	ヤマグチ アイハ	長崎県	13:58	14:28		同2
10	10月23日	25m自由形	7	52020	遠藤 珠美	エンドウ タマリ	横浜市	14:02	14:32		ス許 介許 棒許 点
11	10月23日	25m自由形	7	62018	岡崎 明美	オカザキ アケミ	神戸市	14:02	14:32		ス許 棒許 点
12	10月23日	25m自由形	7	58015	椎葉 幸子	シイバ サチコ	名古屋市	14:02	14:32		介許 棒許
13	10月23日	25m自由形	8	21016	安達 清美	アダチ キヨミ	岐阜県	14:06	14:36		ス許
14	10月23日	25m自由形	8	13070	平岩 舞	ヒライワ マイ	東京都	14:06	14:36		棒許
16	10月23日	25m自由形	10	20019	太子 みつき	タイシ ミツキ	長野県	14:22	14:52		同1
17	10月23日	25m自由形	11	14024	高橋 佐知	タカハシ サチ	神奈川県	14:25	14:55		同2
18	10月23日	25m自由形	11	20020	岩崎 愛実	イワサキ アイミ	長野県	14:25	14:55		同1
19	10月23日	25m自由形	12	61011	宮西 結子	ミヤニシ ユイコ	堺市	14:36	15:06		同1
20	10月23日	25m自由形	12	04015	上野 真子	ウエノ マコ	宮城県	14:36	15:06		同2
21	10月23日	25m自由形	13	42015	松山 真理	マツヤマ マリ	長崎県	14:39	15:09		同1
22	10月23日	25m自由形	13	41011	友永 真由子	トモナガ マユコ	佐賀県	14:39	15:09		ス許
23	10月23日	25m自由形	13	51010	齊藤 美佳	サイトウ ミカ	千葉市	14:39	15:09		ス許
24	10月23日	25m自由形	15	45018	島立 和英	シマダテ カズヒデ	宮崎県	14:54	15:24		同2
25	10月23日	25m自由形	15	13064	阿部 正太	アベ ショウタ	東京都	14:54	15:24		ス許
26	10月23日	25m自由形	16	65010	岩見 光浩	イワミ ミツヒロ	北九州市	14:58	15:28		介許 車
27	10月23日	25m自由形	18	24013	竹村 多喜雄	タケムラ タキオ	三重県	15:14	15:44		介許 車
28	10月23日	25m自由形	19	25029	丸山 浩平	マルヤマ コウヘイ	滋賀県	15:18	15:48		介許 車
29	10月23日	25m自由形	19	23030	宇佐美 昭男	ウサミ アキオ	愛知県	15:18	15:48		介 介許
30	10月23日	25m自由形	20	15011	庄田 良太	ショウダ リョウタ	新潟県	15:22	15:52		介許 車
31	10月23日	25m自由形	20	25028	矢野 智孝	ヤノ トモユキ	滋賀県	15:22	15:52		ス許
32	10月23日	25m自由形	23	33012	濱田 裕之	ハマダ ヒロユキ	岡山県	15:42	16:12		棒許 同2
33	10月23日	25m自由形	23	11030	浅野 菊郎	アサノ キクオ	埼玉県	15:42	16:12		ス許 棒許
34	10月23日	25m自由形	24	46017	浜田 知毅	ハマダ トモキ	鹿児島県	15:54	16:24		介許
35	10月23日	25m自由形	24	19008	名取 嵩純	ナトリ タカズミ	山梨県	15:54	16:24		同3
36	10月23日	25m自由形	25	59009	辻井 康男	ツジイ ヤスオ	京都市	15:58	16:28		同3
37	10月23日	25m自由形	27	26010	坂本 晴輝	サカモト ハルキ	京都府	16:14	16:44		同1
38	10月23日	25m自由形	27	34015	杉原 正斗希	スギハラ マサトキ	広島県	16:14	16:44		同1
39	10月23日	25m自由形	27	30010	宮本 真汰	ミヤモト シンタ	和歌山県	16:14	16:44		同1
40	10月23日	25m自由形	28	04016	樋口 颯	ヒグチ タツキ	宮城県	16:17	16:47		同2

【水泳】介助ビブス申請者リスト

※特記事項が「介許」、「ス許」、「棒許」、「同1」、「同2」、「同3」の選手が対象。

No	日程	種目	競技No	選手番号	選手氏名	選手氏名カナ	選手団名	招集開始時刻	競技開始時刻	交付済	備考
41	10月24日	25m自由形	29	28031	山口 晃輝	ヤマグチ コウキ	兵庫県	09:30	10:00		ス 介 同1
42	10月24日	25m自由形	29	43014	柏木 龍平	カシワギ リュウヘイ	熊本県	09:30	10:00		同1
43	10月24日	25m自由形	29	20017	池田 圭佑	イケダ ケイスケ	長野県	09:30	10:00		同1
44	10月24日	25m自由形	31	14026	中村 優太	ナカムラ ユウタ	神奈川県	09:36	10:06		同2
45	10月24日	25m自由形	32	54011	池田 圭佑	イケダ ケイスケ	相模原市	09:39	10:09		同2
46	10月24日	25m自由形	32	43015	本山 雄大	モトヤマ ユウタ	熊本県	09:39	10:09		同1
47	10月24日	25m自由形	32	17012	後田 和幸	ウシロダ カズユキ	石川県	09:39	10:09		ス許
48	10月24日	25m平泳ぎ	34	38013	妻島 和恵	メンドリ カズエ	愛媛県	09:54	10:24		介 車 同2
49	10月24日	25m平泳ぎ	34	54008	秋葉 理絵	アキバ リエ	相模原市	09:54	10:24		ス許 介許 車 同2 ※介助者2名体制
50	10月24日	25m平泳ぎ	35	20019	太子 みつき	タイシ ミツキ	長野県	09:58	10:28		同1
51	10月24日	25m平泳ぎ	35	04015	上野 真子	ウエノ マコ	宮城県	09:58	10:28		同2
52	10月24日	25m平泳ぎ	36	51010	齊藤 美佳	サイトウ ミカ	千葉市	10:01	10:31		ス許
53	10月24日	25m平泳ぎ	37	45018	島立 和英	シマダテ カズヒデ	宮城県	10:12	10:42		同2
54	10月24日	25m平泳ぎ	40	47014	大久保 篤志	オオクボ アツシ	沖縄県	10:32	11:02		ス 介許 棒許
55	10月24日	25m平泳ぎ	40	33012	濱田 裕之	ハマダ ヒロユキ	岡山県	10:32	11:02		棒許 同2
56	10月24日	25m平泳ぎ	41	60019	中川 壮一郎	ナカガワ ソウイチロウ	大阪市	10:36	11:06		同2
57	10月24日	25m平泳ぎ	41	60018	島崎 賢児	シマザキ ケンジ	大阪市	10:36	11:06		棒許
58	10月24日	25m平泳ぎ	42	24014	高畑 春男	タカハタ ハルオ	三重県	10:40	11:10		同2
59	10月24日	25m平泳ぎ	43	59010	上島 祥吾	ウエシマ ショウゴ	京都市	10:51	11:21		同1
60	10月24日	25m背泳ぎ	45	59008	徳永 真紀	トクナガ マキ	京都市	10:57	11:27		介許 車
61	10月24日	25m背泳ぎ	46	23031	長瀬 礼夏	ナガセ アヤカ	愛知県	11:09	11:39		ス許 介許 車
62	10月24日	25m背泳ぎ	46	62018	岡崎 明美	オカザキ アケミ	神戸市	11:09	11:39		ス許 棒許 点
63	10月24日	25m背泳ぎ	47	23035	嵯峨 ありさ	サガ アリサ	愛知県	11:13	11:43		同1
64	10月24日	25m背泳ぎ	47	42015	松山 真理	マツヤマ マリ	長崎県	11:13	11:43		同1
65	10月24日	25m背泳ぎ	48	23036	木村 日菜子	キムラ ヒナコ	愛知県	11:16	11:46		同1
66	10月24日	25m背泳ぎ	48	14024	高橋 佐知	タカハシ サチ	神奈川県	11:16	11:46		同2
67	10月24日	25m背泳ぎ	49	02062	神 大	ジン マサル	青森県	11:27	11:57		同1
68	10月24日	25m背泳ぎ	51	23030	宇佐美 昭男	ウサミ アキオ	愛知県	11:35	12:05		介 介許
69	10月24日	25m背泳ぎ	52	59009	辻井 康男	ツジイ ヤスオ	京都市	11:47	12:17		同3
70	10月24日	25m背泳ぎ	52	60018	島崎 賢児	シマザキ ケンジ	大阪市	11:47	12:17		棒許
71	10月24日	25m背泳ぎ	54	59011	松江 鴻志郎	スギエ コウシロウ	京都市	11:55	12:25		同1
72	10月24日	25m背泳ぎ	54	04016	樋口 颯	ヒグチ タツキ	宮城県	11:55	12:25		同2
73	10月24日	25m背泳ぎ	54	23032	中島 豪希	ナカシマ ゴウキ	愛知県	11:55	12:25		ス許 同1 同2
74	10月24日	25m背泳ぎ	55	26010	坂本 晴輝	サカモト ハルキ	京都府	12:06	12:36		同1
75	10月24日	25m背泳ぎ	55	30010	宮本 真汰	ミヤモト シンタ	和歌山県	12:06	12:36		同1
76	10月24日	25m背泳ぎ	56	63010	福瀧 諒太	フクタキ リョウタ	岡山市	12:09	12:39		同1
77	10月24日	25m背泳ぎ	56	44014	下鶴 拓真	シモヅル タクマ	大分県	12:09	12:39		同1
78	10月24日	25m背泳ぎ	57	23033	吉田 光希	ヨシダ コウキ	愛知県	12:12	12:42		介許 同1
79	10月24日	25m背泳ぎ	57	20018	畑 遼一	ハタ リョウイチ	長野県	12:12	12:42		同1
80	10月24日	25mバタフライ	59	54009	末田 帆香	スエダ ホノカ	相模原市	13:10	13:40		同2
81	10月24日	25mバタフライ	59	54008	秋葉 理絵	アキバ リエ	相模原市	13:10	13:40		ス許 介許 車 同2 ※介助者2名体制
82	10月24日	25mバタフライ	60	60021	岡村 実幸	オカムラ ミユキ	大阪市	13:14	13:44		同1
83	10月24日	25mバタフライ	60	41011	友永 真由子	トモナガ マユコ	佐賀県	13:14	13:44		ス許
84	10月24日	25mバタフライ	61	27032	堤下 侑己菜	ツツミシタ ユキナ	大阪府	13:17	13:47		同1
85	10月24日	25mバタフライ	61	53015	渡邊 麗美	ワタナベ レミ	川崎市	13:17	13:47		同1
86	10月24日	25mバタフライ	64	25028	矢野 智孝	ヤノ トモユキ	滋賀県	13:36	14:06		ス許
87	10月24日	25mバタフライ	65	47014	大久保 篤志	オオクボ アツシ	沖縄県	13:40	14:10		ス 介許 棒許
88	10月24日	25mバタフライ	67	14026	中村 優太	ナカムラ ユウタ	神奈川県	13:55	14:25		同2
89	10月24日	25mバタフライ	68	23034	米津 天暁	ヨネヅ タカアキ	愛知県	13:58	14:28		同1
90	10月24日	25mバタフライ	68	33013	森下 幹生	モリシタ ミキオ	岡山県	13:58	14:28		同2
91	10月24日	25mバタフライ	68	44014	下鶴 拓真	シモヅル タクマ	大分県	13:58	14:28		同1
92	10月24日	25mバタフライ	69	20017	池田 圭佑	イケダ ケイスケ	長野県	14:01	14:31		同1
93	10月24日	25mバタフライ	69	43014	柏木 龍平	カシワギ リュウヘイ	熊本県	14:01	14:31		同1
94	10月24日	25mバタフライ	69	28031	山口 晃輝	ヤマグチ コウキ	兵庫県	14:01	14:31		ス 介 同1
95	10月24日	25mバタフライ	70	54011	池田 圭佑	イケダ ケイスケ	相模原市	14:12	14:42		同2
96	10月24日	25mバタフライ	70	53013	座安 将太	ザヤス ショウタ	川崎市	14:12	14:42		同1
97	10月24日	25mバタフライ	70	52026	田仲 正和	タナカ マサカズ	横浜市	14:12	14:42		ス許

【水泳】介助ビブス申請者リスト

※特記事項が「介許」、「ス許」、「棒許」、「同1」、「同2」、「同3」の選手が対象。

No	日程	種目	競技No	選手番号	選手氏名	選手氏名カナ	選手団名	招集開始時刻	競技開始時刻	交付済	備考
98	10月24日	50m自由形	72	22011	小梁 ひなの	コハリ ヒナノ	静岡県	14:31	15:01		ス許
99	10月24日	50m自由形	73	29012	柏田 稟珠	カシダ リジュ	奈良県	14:43	15:13		介許 車
100	10月24日	50m自由形	73	16009	山崎 風香	ヤマザキ フウカ	富山県	14:43	15:13		ス許 同2
101	10月24日	50m自由形	73	65011	森 奈々子	モリ ナナコ	北九州市	14:43	15:13		介許 車
102	10月24日	50m自由形	74	42013	山口 愛葉	ヤマグチ アイハ	長崎県	14:47	15:17		同2
103	10月24日	50m自由形	75	27028	宮川 珠和	ミヤガワ ミヨリ	大阪府	14:51	15:21		ス許 介許 棒許 点
104	10月24日	50m自由形	75	58015	椎葉 幸子	シイバ サチコ	名古屋市	14:51	15:21		介許 棒許
105	10月24日	50m自由形	76	13070	平岩 舞	ヒライワ マイ	東京都	15:03	15:33		棒許
106	10月24日	50m自由形	76	21016	安達 清美	アダチ キヨミ	岐阜県	15:03	15:33		ス許
108	10月24日	50m自由形	77	11035	東方 風梨	トウホウ カリン	埼玉県	15:07	15:37		同1
109	10月24日	50m自由形	78	27032	堤下 侑己菜	ツツミシタ ユキナ	大阪府	15:10	15:40		同1
110	10月24日	50m自由形	79	20020	岩崎 愛実	イワサキ アイミ	長野県	15:21	15:51		同1

【水泳】介助ビブス申請者リスト

※特記事項が「介許」、「ス許」、「棒許」、「同1」、「同2」、「同3」の選手が対象。

No	日程	種目	競技No	選手番号	選手氏名	選手氏名カナ	選手団名	招集開始時刻	競技開始時刻	交付済	備考
111	10月25日	50m自由形	80	02062	神 大	ジン マサル	青森県	09:30	10:00		同1
112	10月25日	50m自由形	81	10014	石山 貴紳	イシヤマ キシン	群馬県	09:34	10:04		ス許
113	10月25日	50m自由形	82	65010	岩見 光浩	イワミ ミツヒロ	北九州市	09:38	10:08		介許 車
114	10月25日	50m自由形	83	56007	大島 史也	オオシマ フミヤ	静岡市	09:42	10:12		ス許
115	10月25日	50m自由形	84	27026	南淵 秀	ナブチ シュウ	大阪府	09:46	10:16		介許 車
116	10月25日	50m自由形	84	11028	湯山 恭平	ユヤマ キョウヘイ	埼玉県	09:46	10:16		介許 車
117	10月25日	50m自由形	85	05012	堀内 晴	ホリウチ ハル	秋田県	09:58	10:28		介許 車
118	10月25日	50m自由形	85	24013	竹村 多喜雄	タケムラ タキオ	三重県	09:58	10:28		介許 車
119	10月25日	50m自由形	86	25029	丸山 浩平	マルヤマ コウヘイ	滋賀県	10:02	10:32		介許 車
120	10月25日	50m自由形	87	15011	庄田 良太	ショウダ リョウタ	新潟県	10:06	10:36		介許 車
121	10月25日	50m自由形	88	04017	菊地 大翔	キクチ ヒロト	宮城県	10:18	10:48		同1
122	10月25日	50m自由形	90	11030	浅野 菊郎	アサノ キクオ	埼玉県	10:26	10:56		ス許 棒許
123	10月25日	50m自由形	90	46017	浜田 知毅	ハマダ トモキ	鹿児島県	10:26	10:56		介許
124	10月25日	50m自由形	91	60019	中川 壮一郎	ナカガワ ソウイチロウ	大阪市	10:38	11:08		同2
125	10月25日	50m自由形	93	59011	松江 鴻志郎	スギエ コウシロウ	京都市	10:46	11:16		同1
126	10月25日	50m自由形	94	23032	中島 豪希	ナカシマ ゴウキ	愛知県	10:57	11:27		ス許 同1 同2
127	10月25日	50m自由形	94	34015	杉原 正斗希	スギハラ マサトキ	広島県	10:57	11:27		同1
128	10月25日	50m自由形	97	23034	米津 天暁	ヨネツ タカアキ	愛知県	11:14	11:44		同1
129	10月25日	50m自由形	99	43015	本山 雄大	モトヤマ ユウタ	熊本県	11:20	11:50		同1
130	10月25日	50m自由形	99	17012	後田 和幸	ウシロダ カズユキ	石川県	11:20	11:50		ス許
131	10月25日	50m平泳ぎ	100	54009	末田 帆香	スエダ ホノカ	相模原市	12:10	12:40		同2
132	10月25日	50m平泳ぎ	100	13068	花岡 恵梨香	ハナオカ エリカ	東京都	12:10	12:40		ス許 介許
133	10月25日	50m平泳ぎ	101	60016	太田 祥都	オオタ アキト	大阪市	12:14	12:44		同2
134	10月25日	50m平泳ぎ	101	29012	柏田 稟珠	カシダ リジュ	奈良県	12:14	12:44		介許 車
135	10月25日	50m平泳ぎ	102	14022	中村 汐里	ナカムラ シオリ	神奈川県	12:18	12:48		ス許
136	10月25日	50m平泳ぎ	102	52020	遠藤 珠美	エンドウ タマミ	横浜市	12:18	12:48		ス許 介許 棒許 点
137	10月25日	50m平泳ぎ	103	53015	渡邊 麗美	ワタナベ レミ	川崎市	12:22	12:52		同1
138	10月25日	50m平泳ぎ	105	56007	大島 史也	オオシマ フミヤ	静岡市	12:37	13:07		ス許
139	10月25日	50m平泳ぎ	106	27026	南淵 秀	ナブチ シュウ	大阪府	12:41	13:11		介許 車
140	10月25日	50m平泳ぎ	108	19008	名取 嵩純	ナトリ タカズミ	山梨県	12:57	13:27		同3
141	10月25日	50m平泳ぎ	111	59010	上 篤 祥吾	ウエシマ ショウゴ	京都市	13:16	13:46		同1
142	10月25日	50m平泳ぎ	113	24014	高畑 春男	タカハタ ハルオ	三重県	13:22	13:52		同2
143	10月25日	50m背泳ぎ	115	14022	中村 汐里	ナカムラ シオリ	神奈川県	13:37	14:07		ス許
144	10月25日	50m背泳ぎ	115	27028	宮川 珠和	ミヤガワ ミヨリ	大阪府	13:37	14:07		ス許 介許 棒許 点
145	10月25日	50m背泳ぎ	116	23035	嵯峨 ありさ	サガ アリサ	愛知県	13:41	14:11		同1
146	10月25日	50m背泳ぎ	116	11035	東方 鳳梨	トウホウ カリン	埼玉県	13:41	14:11		同1
147	10月25日	50m背泳ぎ	116	23036	木村 日菜子	キムラ ヒナコ	愛知県	13:41	14:11		同1
148	10月25日	50m背泳ぎ	116	61011	宮西 結子	ミヤニシ ユイコ	堺市	13:41	14:11		同1
149	10月25日	50m背泳ぎ	117	10014	石山 貴紳	イシヤマ キシン	群馬県	13:52	14:22		ス許
150	10月25日	50m背泳ぎ	117	13064	阿部 正太	アベ ショウタ	東京都	13:52	14:22		ス許
151	10月25日	50m背泳ぎ	118	11028	湯山 恭平	ユヤマ キョウヘイ	埼玉県	13:56	14:26		介許 車
152	10月25日	50m背泳ぎ	118	05012	堀内 晴	ホリウチ ハル	秋田県	13:56	14:26		介許 車
153	10月25日	50m背泳ぎ	119	04017	菊地 大翔	キクチ ヒロト	宮城県	14:00	14:30		同1
154	10月25日	50m背泳ぎ	122	63010	福瀧 諒太	フクタキ リョウタ	岡山市	14:19	14:49		同1
155	10月25日	50m背泳ぎ	123	20018	畑 遼一	ハタ リョウイチ	長野県	14:30	15:00		同1
156	10月25日	50m背泳ぎ	123	23033	吉田 光希	ヨシダ コウキ	愛知県	14:30	15:00		介許 同1
157	10月25日	50mバタフライ	126	60021	岡村 実幸	オカムラ ミユキ	大阪市	14:48	15:18		同1
158	10月25日	50mバタフライ	131	53013	座安 将太	ザヤス ショウタ	川崎市	15:14	15:44		同1
159	10月25日	50mバタフライ	131	52026	田仲 正和	タナカ マサカズ	横浜市	15:14	15:44		ス許
160	10月25日	50mバタフライ	132	33013	森下 幹生	モリシタ ミキオ	岡山県	15:25	15:55		同2

【水泳】介助ビブス申請者リスト

※特記事項が「介許」、「ス許」、「棒許」、「同1」、「同2」、「同3」の選手が対象。

No	日程	種目	競技No	選手番号	選手氏名	選手氏名カナ	選手団名	招集開始時刻	競技開始時刻	交付済	備考
161	10月25日	4×50mフリーリレー	134	28031	山口 晃輝	ヤマグチ コウキ	兵庫県	16:01	16:31		ス介 同1
162	10月25日	4×50mフリーリレー	134	27032	堤下 侑己菜	ツツミシタ ユキナ	大阪府	16:01	16:31		同1
163	10月25日	4×50mフリーリレー	134	23032	中島 豪希	ナカシマ ゴウキ	愛知県	16:01	16:31		ス許 同1 同2
164	10月25日	4×50mフリーリレー	134	23033	吉田 光希	ヨシダ コウキ	愛知県	16:01	16:31		介許 同1
165	10月25日	4×50mフリーリレー	134	23034	米津 天暁	ヨネツ タカアキ	愛知県	16:01	16:31		同1
166	10月25日	4×50mフリーリレー	134	23035	嵯峨 ありさ	サガ アリサ	愛知県	16:01	16:31		同1
167	10月25日	4×50mフリーリレー	134	23036	木村 日菜子	キムラ ヒナコ	愛知県	16:01	16:31		同1
168	10月25日	4×50mメドレーリレー	135	11035	東方 風梨	トウホウ カリン	埼玉県	16:09	16:39		同1
169	10月25日	4×50mメドレーリレー	135	20017	池田 圭佑	イケダ ケイスケ	長野県	16:09	16:39		同1
170	10月25日	4×50mメドレーリレー	135	20018	畑 遼一	ハタ リョウイチ	長野県	16:09	16:39		同1
171	10月25日	4×50mメドレーリレー	135	20019	太子 みつき	タイシ ミツキ	長野県	16:09	16:39		同1
172	10月25日	4×50mメドレーリレー	135	20020	岩崎 愛実	イワサキ アイミ	長野県	16:09	16:39		同1
173	10月25日	4×50mメドレーリレー	135	52026	田仲 正和	タナカ マサカズ	横浜市	16:09	16:39		ス許
174	10月25日	4×50mメドレーリレー	135	14024	高橋 佐知	タカハシ サチ	神奈川県	16:09	16:39		同2
175	10月25日	4×50mメドレーリレー	135	14026	中村 優太	ナカムラ ユウタ	神奈川県	16:09	16:39		同2
176	10月25日	4×50mメドレーリレー	135	60021	岡村 実幸	オカムラ ミユキ	大阪市	16:09	16:39		同1